

# 初任者研修

研修所で行う研修  
(第2回)

# リフレクション通信

兵庫県立教育研修所

第2回は、小学校は国語科、算数科、特別の教科 道徳について、中学校は、各教科の授業づくりや特別の教科 道徳について、学習指導要領に示されている目標や内容、見方・考え方を基に、どのような授業が求められるのか、また、学校事故における対応の基礎を研修しました。オンラインでの研修でしたが、チャット機能やブレイクアウトルームを活用しながら、意見交換等も行うことができました。

## 校種共通

### 【特別の教科 道徳授業づくり】

#### ○研修に向けて

- ・子どもの発言によって予想していない展開にならないか、不安を持っています。
- ・1人の発言から全体で対話するための切り返しの工夫が学びたいです。
- ・ねらいに合わせた児童の感想、ふりかえりを得るにはどうすれば良いのかについて学びたいです。
- ・毎週、道徳の授業は不安でいっぱいです。登場人物の心の変化を見ることで授業を進めやすくなると聞きますが、正直難しいです。
- ・気持ちを考えるばかりの授業になってしまいがちです。

#### ○研修の振り返り

- ・何のために、道徳教育や道徳科の授業を行うかを考えることで、道徳の根本を確認することができました。
- ・道徳と国語との違いは「心」を問うという部分であって、子どもたちの生活体験や、これまで考えたことがない視点から発問することによって、心を育てることができると学びました。
- ・児童がどのような振り返りを書くことができたかという点から中心発問を考えていきたいです。
- ・「ねらいに迫る子どもの姿」から、それに沿った中心発問を考え、補助質問や問い返し等を用いて、教科書の本文には記載されていない、児童の中にある気持ちを引き出す授業づくりを学ぶことができました。
- ・道徳では、発問がとても重要な役割を占めているのだと気付きました。

## 【学校事故への対応】

### ○研修に向けて

- ・学校事故の未然防止の方法、また早期対応はどのように取り組むのかといった方法について学びたいです。
- ・迅速に対応できるよう、様々な場面の対応方法について学びたいです。
- ・事故を防ぐことはもちろんですが、予期せぬところで事故が起こってしまった場合、落ち着いて適切な対応ができるのか不安です。

### ○研修の振り返り

- ・未然防止することが大切だと感じました。それでも起きてしまうことはあると思います。その時には、1人で解決法を考えるのではなく、学校で対応を考えることが大切だと感じました。
- ・学校事故の事例検討を通して、対応の適切な順序がすぐに思い浮かばない自分に危機感を覚えました。本当に起こったらすばやく判断をしなければならないため、まずは児童の命を優先にすることだけは意識したいです。また、周りの先生方の協力をあおいで、一人で対応することのないようにしたいと思います。

## 小学校

## 【国語科授業づくり】

### ○研修に向けて

- ・物語文や説明文を読み、ただ内容を読み取っていく授業にならないようにするためにはどうしたらよいか知りたいです。
- ・児童から考えを引き出すことができる発問の精選に苦しんでいるので、特に効果的な発問について学びたいです。

### ○研修の振り返り

- ・単元のゴールとして身に付けた力を発揮する活動を設定して、そこに向けて学習を進めていくと、子どもも自分も見通しを持ちやすくなると感じました。
- ・叙述から登場人物の気持ちの変化を読み取ること、読み取った上で自分の考えを表現することの重要性に改めて気付きました。
- ・言語活動はその単元に合うものを設定する必要があるので、きちんとした意図を持って取り組まなければいけないと感じました。

## 【算数科授業づくり】

### ○研修に向けて

- ・算数の授業において、算数が苦手な子と得意な子の両方が活発に考えることのできる授業について学びたいです。
- ・子どもが自分で考え、子ども同士で学習課題を解決することができるような授業をどのように作っていくことができるのかについて考えたいです。

### ○研修の振り返り

- ・集団思考を深めるための取り組みがたくさん知れました。考えながら聞かせることが難しいと感じていたので、明日からさっそく取り組んでみたいですね。
- ・できる子だけが活躍する場ではなく勉強に苦手意識のある子も底上げする授業にするために、様々な場面で支援や工夫を考えておかなければならないと感じました。

## 中学校

### 【国語科】

#### ○研修に向けて

- ・学習指導要領の目標や内容に基づき、生徒の理解がより深まる授業づくりが実践できるよう、指導における課題を見出したいです。また、ICT 機器を用いてどのように授業実践をしていけばよいのか、少し不安を感じています。

#### ○研修の振り返り

- ・単元全体の見通しをもち、どのような力を付けさせたいかを明確にすることが大切だと学びました。生徒自身も、何ができるようになり、何が学べたか、次にどうつなげたいかを分かるようになることが大事だと思います。

### 【社会科】

#### ○研修に向けて

- ・深く考える発問やアプローチの仕方を学んでいきたいです。
- ・自分とは違った展開の仕方や、その意図などを教えてもらいたいです。

#### ○研修の振り返り

- ・話し合い活動をするにしても、目的意識を持ってする必要があると感じました。今はただ話し合っただけだと反省しています。それよりも自分と違った意見に気付かせ、考えを深めるような話し合いを取り入れていこうと思いました。

### 【数学科】

#### ○研修に向けて

- ・授業をしていて、予想していなかった質問等をされたときに焦ってしまい、後からこう説明したらよかったかもしれないと思うことが多くあります。そのため、まずは生徒の反応について予想できる範囲を広げていきたいです。

#### ○研修の振り返り

- ・学習指導要領の文言の意味など細かく確認しながら見ることにより、自分の授業の足りないところを客観的に見つけることができました。特に、既習事項から新しい考え方を見出すなど、学ぶとは何か考えたことにより、授業改善の糸口を見つけることができました。

### 【理科】

#### ○研修に向けて

- ・めあての設定の仕方やそのための導入の内容のアイデアを身に付けたいと思っています。もともと、めあての設定に関して不安な点が多いため、本研修で交流の中で自分自身に合っためあての設定について探求していきたいと思っています。

#### ○研修の振り返り

- ・学習指導要領の中身について、再認識する機会となりました。子ども達に①何ができるようにしてほしいのか、②何を学んでほしいのか、③どのように学んでほしいのかを私自身で考えてよりよい授業にしていきたいと思っています。

## 【音楽科】

### ○研修に向けて

- ・授業で「めざす子どもの姿」を具体的に想像することや、そのための手立てを学習指導要領を基に思考することで、授業づくりの資質を高めたいと思います。また、同期の先生方との交流の中でつながりを強め、幅広い視点や経験を交換し、教師としての視野を広げたいと思います。

### ○研修の振り返り

- ・日々の授業の中で、目の前のことに一生懸命になってしまうのが現状です。常に「めざす子どもの姿」をイメージし、授業を改善していきます。そのためには、何ができるようになって、何をどのように学ぶのかを考えて授業計画に努めることが改めて大切であると感じました。

## 【美術科】

### ○研修に向けて

- ・美術の場合とても分野が広く、観点別評価に頭を悩ませています。特に実技に関しては個人の主観も強く出やすいです。評価の3観点から見た美術とはどう評価していくのかをもっと深く知りたいです。

### ○研修の振り返り

- ・できることから、必死に授業をしている中で、活動内容を5つに分けてどこまで十分に活動が行えているか考えたときに、まだまだ努力すべき点がたくさんあることに気付きました。また他の先生方のつまずきや努力している点を聞き、自分自身の指導に振り返り、うまく自分の授業にもうまく取り入れたいです。

## 【保健体育科】

### ○研修に向けて

- ・保健体育の授業で伝えたいポイントを簡潔に伝え、実践しやすい環境をつくりたいと思っています。どのように授業を構成すれば、子ども達が実践しやすい環境、積極性があふれる授業になるか知りたいです。

### ○研修の振り返り

- ・子ども達が何を学ぶのか、そしてどう学ぶのかを明確にしながら進めていくことが必要だと感じました。その中でも課題を見つけ解決していくために自己で考えること、ペアで考えること、グループで考えることなど様々な方法を取り入れながら、子ども達が運動やスポーツに関心を持たせられるようにしたいです。また、関わり方についても「する」だけでなく、「見る、支える、知る」といった視点や見方、考え方を常に考えながら授業作りに臨んでいきたいです。



## 【技術・家庭科(技術分野)】

### ○研修に向けて

- ・私は、授業では毎時間、ワークシート、スライド、動画など、可能な限り ICT 機器を活用し、授業に臨んでいます。また、前回の研修で学んだ「本時のねらい」と「めざす子どもの姿」をしっかりと想像し、授業の流れや発問を考えましたが、本当に生徒が「めざす子どもの姿」にたどり着いているのかどうか分かりませんでした。今回は、生徒一人ひとりの様子をしっかりとイメージしながら、研修を受けたいです。

### ○研修の振り返り

- ・今回の研修では、学習指導要領で求められていることに対して詳しく学ぶことができました。その中でも、技術科として取り入れられる「ものづくり」は、作り上げていく過程や計画を作ることはもちろん、材料を無駄にしないためにどのように工夫すればいいのかを考えることが大切であることを学習しました。今後、木材加工やはんだ付けなどを行う際には、計画をしっかりと考えたいです。

## 【技術・家庭科(家庭分野)】

### ○研修に向けて

- ・現在特に悩んでいることは、ワークシートやパワーポイントなどの教材教具が揃えられておらず、1つ1つに時間がかかるということ、評価の仕方やテストのことなど、まだ未知の難しいことがたくさんあるということへの不安です。これらを少しでも解決に近づけられるように、研修に取り組みたいです。

### ○研修の振り返り

- ・授業では、この時間で身に付けたいことを明確に持つことが重要だと感じました。また、授業での学びが生活の中で生きるためには、子ども達が自ら考え、話し合いをする中で考えを広め、深めるのだということを学びました。子ども達に合ったできるだけ具体的な場面設定をすることで、より生活をイメージしやすくなり、学びを生活につなげやすくなるのではないかと思います。

## 【外国語科】

### ○研修に向けて

- ・前回の導入に引き続き、今回は展開の方法なので、どのようにして授業内で生徒に文法の定着を図れるかアイデアをたくさん他の先生方から学べたらと思います。パターンプラクティスのあり方や、言語活動の充実はずっとテーマになるので、どんな形で言語習得が目指せるのか学びたいです。

### ○研修の振り返り

- ・印象に残ったのは、他の初任者の先生も「言語活動」をどのように行うかについて、悩んでいて、日々考えながら、こうやってみようかなという思いで授業をしているのだと感じました。私もどれくらいの活動であれば、生徒が積極的にできるかを考えて試行錯誤しながらやってみようと思います。

# 初任者研修

研修所で行う研修  
(第2回)

# リフレクション通信

兵庫県立教育研修所

第2回は、小学校は国語科、算数科、特別の教科 道徳について、中学校は、各教科の授業づくりや特別の教科 道徳について、学習指導要領に示されている目標や内容、見方・考え方を基に、どのような授業が求められるのか、また、学校事故における対応の基礎を研修しました。オンラインでの研修でしたが、チャット機能やブレイクアウトルームを活用しながら、意見交換等も行うことができました。

## 校種共通

### 【特別の教科 道徳授業づくり】

#### ○研修に向けて

- 子どもの発言によって予想していない展開にならないか、不安を持っています。
- 1人の発言から全体で対話するための切り返しの工夫が学びたいです。
- ねらいに合わせた児童の感想、ふりかえりを得るにはどうすれば良いのかについて学びたいです。
- 毎週、道徳の授業は不安でいっぱいです。登場人物の心の変化を見ることで授業を進めやすくなると聞きますが、正直難しいです。
- 気持ちを考えるばかりの授業になってしまいがちです。

#### ○研修の振り返り

- 何のために、道徳教育や道徳科の授業を行うかを考えることで、道徳の根本を確認することができました。
- 道徳と国語との違いは「心」を問うという部分であって、子どもたちの生活体験や、これまで考えたことがない視点から発問することによって、心を育てることができると学びました。
- 児童がどのような振り返りを書くことができたかという点から中心発問を考えていきたいです。
- 「ねらいに迫る子どもの姿」から、それに沿った中心発問を考え、補助質問や問い返し等を用いて、教科書の本文には記載されていない、児童の中にある気持ちを引き出す授業づくりを学ぶことができました。
- 道徳では、発問がとても重要な役割を占めているのだと気付きました。

## 【学校事故への対応】

### ○研修に向けて

- ・学校事故の未然防止の方法、また早期対応はどのように取り組むのかといった方法について学びたいです。
- ・迅速に対応できるよう、様々な場面の対応方法について学びたいです。
- ・事故を防ぐことはもちろんですが、予期せぬところで事故が起こってしまった場合、落ち着いて適切な対応ができるのか不安です。

### ○研修の振り返り

- ・未然防止することが大切だと感じました。それでも起きてしまうことはあると思います。その時には、1人で解決法を考えるのではなく、学校で対応を考えることが大切だと感じました。
- ・学校事故の事例検討を通して、対応の適切な順序がすぐに思い浮かばない自分に危機感を覚えました。本当に起こったらすばやく判断をしなければならないため、まずは児童の命を優先にすることだけは意識したいです。また、周りの先生方の協力をあおいで、一人で対応することのないようにしたいと思います。

## 小学校

## 【国語科授業づくり】

### ○研修に向けて

- ・物語文や説明文を読み、ただ内容を読み取っていく授業にならないようにするためにはどうしたらよいか知りたいです。
- ・児童から考えを引き出すことができる発問の精選に苦しんでいるので、特に効果的な発問について学びたいです。

### ○研修の振り返り

- ・単元のゴールとして身に付けた力を発揮する活動を設定して、そこに向けて学習を進めていくと、子どもも自分も見通しを持ちやすくなると感じました。
- ・叙述から登場人物の気持ちの変化を読み取ること、読み取った上で自分の考えを表現することの重要性に改めて気付きました。
- ・言語活動はその単元に合うものを設定する必要があるので、きちんとした意図を持って取り組まなければいけないと思いました。

## 【算数科授業づくり】

### ○研修に向けて

- ・算数の授業において、算数が苦手な子と得意な子の両方が活発に考えることのできる授業について学びたいです。
- ・子どもが自分で考え、子ども同士で学習課題を解決することができるような授業をどのように作っていくことができるのかについて考えたいです。

### ○研修の振り返り

- ・集団思考を深めるための取り組みがたくさん知れました。考えながら聞かせることが難しいと感じていたので、明日からさっそく取り組んでみたいですね。
- ・できる子だけが活躍する場ではなく勉強に苦手意識のある子も底上げする授業にするために、様々な場面で支援や工夫を考えておかなければならないと感じました。

## 中学校

### 【国語科】

#### ○研修に向けて

- ・学習指導要領の目標や内容に基づき、生徒の理解がより深まる授業づくりが実践できるよう、指導における課題を見出したいです。また、ICT 機器を用いてどのように授業実践をしていけばよいのか、少し不安を感じています。

#### ○研修の振り返り

- ・単元全体の見通しをもち、どのような力を付けさせたいかを明確にすることが大切だと学びました。生徒自身も、何ができるようになり、何が学べたか、次にどうつなげたいかを分かるようになることが大事だと思います。

### 【社会科】

#### ○研修に向けて

- ・深く考える発問やアプローチの仕方を学んでいきたいです。
- ・自分とは違った展開の仕方や、その意図などを教えてもらいたいです。

#### ○研修の振り返り

- ・話し合い活動をするにしても、目的意識を持ってする必要があると感じました。今はただ話し合っただけだと反省しています。それよりも自分と違った意見に気付かせ、考えを深めるような話し合いを取り入れていこうと思いました。

### 【数学科】

#### ○研修に向けて

- ・授業をしていて、予想していなかった質問等をされたときに焦ってしまい、後からこう説明したらよかったかもしれないと思うことが多くあります。そのため、まずは生徒の反応について予想できる範囲を広げていきたいです。

#### ○研修の振り返り

- ・学習指導要領の文言の意味など細かく確認しながら見ることにより、自分の授業の足りないところを客観的に見つけることができました。特に、既習事項から新しい考え方を見出すなど、学ぶとは何か考えたことにより、授業改善の糸口を見つけることができました。

### 【理科】

#### ○研修に向けて

- ・めあての設定の仕方やそのための導入の内容のアイデアを身に付けたいと思っています。もともと、めあての設定に関して不安な点が多いため、本研修で交流の中で自分自身に合っためあての設定について探求していきたいと思っています。

#### ○研修の振り返り

- ・学習指導要領の中身について、再認識する機会となりました。子ども達に①何ができるようになってほしいのか、②何を学んでほしいのか、③どのように学んでほしいのかを私自身で考えてよりよい授業にしていきたいと思っています。



## 【音楽科】

### ○研修に向けて

- ・授業で「めざす子どもの姿」を具体的に想像することや、そのための手立てを学習指導要領を基に思考することで、授業づくりの資質を高めたいと思います。また、同期の先生方との交流の中でつながりを強め、幅広い視点や経験を交換し、教師としての視野を広げたいと思います。

### ○研修の振り返り

- ・日々の授業の中で、目の前のことに一生懸命になってしまうのが現状です。常に「めざす子どもの姿」をイメージし、授業を改善していきます。そのためには、何ができるようになって、何をどのように学ぶのかを考えて授業計画に努めることが改めて大切であると感じました。

## 【美術科】

### ○研修に向けて

- ・美術の場合とても分野が広く、観点別評価に頭を悩ませています。特に実技に関しては個人の主観も強く出やすいです。評価の3観点から見た美術とはどう評価していくのかをもっと深く知りたいです。

### ○研修の振り返り

- ・できることから、必死に授業をしている中で、活動内容を5つに分けてどこまで十分に活動が行えているか考えたときに、まだまだ努力すべき点がたくさんあることに気付きました。また他の先生方のつまずきや努力している点を聞き、自分自身の指導に振り返り、うまく自分の授業にもうまく取り入れたいです。

## 【保健体育科】

### ○研修に向けて

- ・保健体育の授業で伝えたいポイントを簡潔に伝え、実践しやすい環境をつくりたいと思っています。どのように授業を構成すれば、子ども達が実践しやすい環境、積極性があふれる授業になるか知りたいです。

### ○研修の振り返り

- ・子ども達が何を学ぶのか、そしてどう学ぶのかを明確にしながら進めていくことが必要だと感じました。その中でも課題を見つけ解決していくために自己で考えること、ペアで考えること、グループで考えることなど様々な方法を取り入れながら、子ども達が運動やスポーツに関心を持たせられるようにしたいです。また、関わり方についても「する」だけでなく、「見る、支える、知る」といった視点や見方、考え方を常に考えながら授業作りに臨んでいきたいです。



## 【技術・家庭科(技術分野)】

### ○研修に向けて

- ・私は、授業では毎時間、ワークシート、スライド、動画など、可能な限り ICT 機器を活用し、授業に臨んでいます。また、前回の研修で学んだ「本時のねらい」と「めざす子どもの姿」をしっかりと想像し、授業の流れや発問を考えましたが、本当に生徒が「めざす子どもの姿」にたどり着いているのかどうかがわかりませんでした。今回は、生徒一人ひとりの様子をしっかりとイメージしながら、研修を受けたいです。

### ○研修の振り返り

- ・今回の研修では、学習指導要領で求められていることに対して詳しく学ぶことができました。その中でも、技術科として取り入れられる「ものづくり」は、作り上げていく過程や計画を作ることはもちろん、材料を無駄にしないためにどのように工夫すればいいのかを考えることが大切であることを学習しました。今後、木材加工やはんだ付けなどを行う際には、計画をしっかりと考えたいです。

## 【技術・家庭科(家庭分野)】

### ○研修に向けて

- ・現在特に悩んでいることは、ワークシートやパワーポイントなどの教材教具が揃えられておらず、1つ1つに時間がかかるということ、評価の仕方やテストのことなど、まだ未知の難しいことがたくさんあるということへの不安です。これらを少しでも解決に近づけられるように、研修に取り組みたいです。

### ○研修の振り返り

- ・授業では、この時間で身に付けたいことを明確に持つことが重要だと感じました。また、授業での学びが生活の中で生きるためには、子ども達が自ら考え、話し合いをする中で考えを広め、深めるのだということを学びました。子ども達に合ったできるだけ具体的な場面設定をすることで、より生活をイメージしやすくなり、学びを生活につなげやすくなるのではないかと思います。

## 【外国語科】

### ○研修に向けて

- ・前回の導入に引き続き、今回は展開の方法なので、どのようにして授業内で生徒に文法の定着を図れるかアイデアをたくさん他の先生方から学べたらと思います。パターンプラクティスのあり方や、言語活動の充実はずっとテーマになるので、どんな形で言語習得が目指せるのか学びたいです。

### ○研修の振り返り

- ・印象に残ったのは、他の初任者の先生も「言語活動」をどのように行うかについて、悩んでいて、日々考えながら、こうやってみようかなという思いで授業をしているのだと感じました。私もどれくらいの活動であれば、生徒が積極的にできるかを考えて試行錯誤しながらやってみようと思います。

# 初任者研修

研修所で行う研修  
(第2回)

# リフレクション通信

兵庫県立教育研修所

第2回は、小学校は国語科、算数科、特別の教科 道徳について、中学校は、各教科の授業づくりや特別の教科 道徳について、学習指導要領に示されている目標や内容、見方・考え方を基に、どのような授業が求められるのか、また、学校事故における対応の基礎を研修しました。オンラインでの研修でしたが、チャット機能やブレイクアウトルームを活用しながら、意見交換等も行うことができました。

## 校種共通

### 【特別の教科 道徳授業づくり】

#### ○研修に向けて

- 子どもの発言によって予想していない展開にならないか、不安を持っています。
- 1人の発言から全体で対話するための切り返しの工夫が学びたいです。
- ねらいに合わせた児童の感想、ふりかえりを得るにはどうすれば良いのかについて学びたいです。
- 毎週、道徳の授業は不安でいっぱいです。登場人物の心の変化を見ることで授業を進めやすくなると聞きますが、正直難しいです。
- 気持ちを考えるばかりの授業になってしまいがちです。

#### ○研修の振り返り

- 何のために、道徳教育や道徳科の授業を行うかを考えることで、道徳の根本を確認することができました。
- 道徳と国語との違いは「心」を問うという部分であって、子どもたちの生活体験や、これまで考えたことがない視点から発問することによって、心を育てることができると学びました。
- 児童がどのような振り返りを書くことができたかという点から中心発問を考えていきたいです。
- 「ねらいに迫る子どもの姿」から、それに沿った中心発問を考え、補助質問や問い返し等を用いて、教科書の本文には記載されていない、児童の中にある気持ちを引き出す授業づくりを学ぶことができました。
- 道徳では、発問がとても重要な役割を占めているのだと気付きました。

## 【学校事故への対応】

### ○研修に向けて

- ・学校事故の未然防止の方法、また早期対応はどのように取り組むのかといった方法について学びたいです。
- ・迅速に対応できるよう、様々な場面の対応方法について学びたいです。
- ・事故を防ぐことはもちろんですが、予期せぬところで事故が起こってしまった場合、落ち着いて適切な対応ができるのか不安です。

### ○研修の振り返り

- ・未然防止することが大切だと感じました。それでも起きてしまうことはあると思います。その時には、1人で解決法を考えるのではなく、学校で対応を考えることが大切だと感じました。
- ・学校事故の事例検討を通して、対応の適切な順序がすぐに思い浮かばない自分に危機感を覚えました。本当に起こったらすばやく判断をしなければならないため、まずは児童の命を優先にすることだけは意識したいです。また、周りの先生方の協力をあおいで、一人で対応することのないようにしたいと思います。

## 小学校

## 【国語科授業づくり】

### ○研修に向けて

- ・物語文や説明文を読み、ただ内容を読み取っていく授業にならないようにするためにはどうしたらよいか知りたいです。
- ・児童から考えを引き出すことができる発問の精選に苦しんでいるので、特に効果的な発問について学びたいです。

### ○研修の振り返り

- ・単元のゴールとして身に付けた力を発揮する活動を設定して、そこに向けて学習を進めていくと、子どもも自分も見通しを持ちやすくなると感じました。
- ・叙述から登場人物の気持ちの変化を読み取ること、読み取った上で自分の考えを表現することの重要性に改めて気付きました。
- ・言語活動はその単元に合うものを設定する必要があるので、きちんとした意図を持って取り組まなければいけないと感じました。

## 【算数科授業づくり】

### ○研修に向けて

- ・算数の授業において、算数が苦手な子と得意な子の両方が活発に考えることのできる授業について学びたいです。
- ・子どもが自分で考え、子ども同士で学習課題を解決することができるような授業をどのように作っていくことができるのかについて考えたいです。

### ○研修の振り返り

- ・集団思考を深めるための取り組みがたくさん知れました。考えながら聞かせることが難しいと感じていたので、明日からさっそく取り組んでみたいですね。
- ・できる子だけが活躍する場ではなく勉強に苦手意識のある子も底上げする授業にするために、様々な場面で支援や工夫を考えておかなければならないと感じました。

## 中学校

### 【国語科】

#### ○研修に向けて

- ・学習指導要領の目標や内容に基づき、生徒の理解がより深まる授業づくりが実践できるよう、指導における課題を見出したいです。また、ICT 機器を用いてどのように授業実践をしていけばよいのか、少し不安を感じています。

#### ○研修の振り返り

- ・単元全体の見通しをもち、どのような力を付けさせたいかを明確にすることが大切だと学びました。生徒自身も、何ができるようになり、何が学べたか、次にどうつなげたいかを分かるようになることが大事だと思います。

### 【社会科】

#### ○研修に向けて

- ・深く考える発問やアプローチの仕方を学んでいきたいです。
- ・自分とは違った展開の仕方や、その意図などを教えてもらいたいです。

#### ○研修の振り返り

- ・話し合い活動をするにしても、目的意識を持ってする必要があると感じました。今はただ話し合っただけだと反省しています。それよりも自分と違った意見に気付かせ、考えを深めるような話し合いを取り入れていこうと思いました。

### 【数学科】

#### ○研修に向けて

- ・授業をしていて、予想していなかった質問等をされたときに焦ってしまい、後からこう説明したらよかったかもしれないと思うことが多くあります。そのため、まずは生徒の反応について予想できる範囲を広げていきたいです。

#### ○研修の振り返り

- ・学習指導要領の文言の意味など細かく確認しながら見ることにより、自分の授業の足りないところを客観的に見つけることができました。特に、既習事項から新しい考え方を見出すなど、学ぶとは何か考えたことにより、授業改善の糸口を見つけることができました。

### 【理科】

#### ○研修に向けて

- ・めあての設定の仕方やそのための導入の内容のアイデアを身に付けたいと思っています。もともと、めあての設定に関して不安な点が多いため、本研修で交流の中で自分自身に合っためあての設定について探求していきたいと思っています。

#### ○研修の振り返り

- ・学習指導要領の中身について、再認識する機会となりました。子ども達に①何ができるようになってほしいのか、②何を学んでほしいのか、③どのように学んでほしいのかを私自身で考えてよりよい授業にしていきたいと思っています。

## 【音楽科】

### ○研修に向けて

- ・授業で「めざす子どもの姿」を具体的に想像することや、そのための手立てを学習指導要領を基に思考することで、授業づくりの資質を高めたいと思います。また、同期の先生方との交流の中でつながりを強め、幅広い視点や経験を交換し、教師としての視野を広げたいと思います。

### ○研修の振り返り

- ・日々の授業の中で、目の前のことに一生懸命になってしまうのが現状です。常に「めざす子どもの姿」をイメージし、授業を改善していきます。そのためには、何ができるようになって、何をどのように学ぶのかを考えて授業計画に努めることが改めて大切であると感じました。

## 【美術科】

### ○研修に向けて

- ・美術の場合とても分野が広く、観点別評価に頭を悩ませています。特に実技に関しては個人の主観も強く出やすいです。評価の3観点から見た美術とはどう評価していくのかをもっと深く知りたいです。

### ○研修の振り返り

- ・できることから、必死に授業をしている中で、活動内容を5つに分けてどこまで十分に活動が行えているか考えたときに、まだまだ努力すべき点がたくさんあることに気付きました。また他の先生方のつまずきや努力している点を聞き、自分自身の指導に振り返り、うまく自分の授業にもうまく取り入れたいです。

## 【保健体育科】

### ○研修に向けて

- ・保健体育の授業で伝えたいポイントを簡潔に伝え、実践しやすい環境をつくりたいと思っています。どのように授業を構成すれば、子ども達が実践しやすい環境、積極性があふれる授業になるか知りたいです。

### ○研修の振り返り

- ・子ども達が何を学ぶのか、そしてどう学ぶのかを明確にしながら進めていくことが必要だと感じました。その中でも課題を見つけ解決していくために自己で考えること、ペアで考えること、グループで考えることなど様々な方法を取り入れながら、子ども達が運動やスポーツに関心を持たせられるようにしたいです。また、関わり方についても「する」だけでなく、「見る、支える、知る」といった視点や見方、考え方を常に考えながら授業作りに臨んでいきたいです。



## 【技術・家庭科(技術分野)】

### ○研修に向けて

- ・私は、授業では毎時間、ワークシート、スライド、動画など、可能な限り ICT 機器を活用し、授業に臨んでいます。また、前回の研修で学んだ「本時のねらい」と「めざす子どもの姿」をしっかりと想像し、授業の流れや発問を考えましたが、本当に生徒が「めざす子どもの姿」にたどり着いているのかどうか分かりませんでした。今回は、生徒一人ひとりの様子をしっかりとイメージしながら、研修を受けたいです。

### ○研修の振り返り

- ・今回の研修では、学習指導要領で求められていることに対して詳しく学ぶことができました。その中でも、技術科として取り入れられる「ものづくり」は、作り上げていく過程や計画を作ることはもちろん、材料を無駄にしないためにどのように工夫すればいいのかを考えることが大切であることを学習しました。今後、木材加工やはんだ付けなどを行う際には、計画をしっかりと考えたいです。

## 【技術・家庭科(家庭分野)】

### ○研修に向けて

- ・現在特に悩んでいることは、ワークシートやパワーポイントなどの教材教具が揃えられておらず、1つ1つに時間がかかるということ、評価の仕方やテストのことなど、まだ未知の難しいことがたくさんあるということへの不安です。これらを少しでも解決に近づけられるように、研修に取り組みたいです。

### ○研修の振り返り

- ・授業では、この時間で身に付けたいことを明確に持つことが重要だと感じました。また、授業での学びが生活の中で生きるためには、子ども達が自ら考え、話し合いをする中で考えを広め、深めるのだということを学びました。子ども達に合ったできるだけ具体的な場面設定をすることで、より生活をイメージしやすくなり、学びを生活につなげやすくなるのではないかと思います。

## 【外国語科】

### ○研修に向けて

- ・前回の導入に引き続き、今回は展開の方法なので、どのようにして授業内で生徒に文法の定着を図れるかアイデアをたくさん他の先生方から学べたらと思います。パターンプラクティスのあり方や、言語活動の充実はずっとテーマになるので、どんな形で言語習得が目指せるのか学びたいです。

### ○研修の振り返り

- ・印象に残ったのは、他の初任者の先生も「言語活動」をどのように行うかについて、悩んでいて、日々考えながら、こうやってみようかなという思いで授業をしているのだと感じました。私もどれくらいの活動であれば、生徒が積極的にできるかを考えて試行錯誤しながらやってみようと思います。

# 初任者研修

研修所で行う研修  
(第2回)

# リフレクション通信

兵庫県立教育研修所

第2回は、小学校は国語科、算数科、特別の教科 道徳について、中学校は、各教科の授業づくりや特別の教科 道徳について、学習指導要領に示されている目標や内容、見方・考え方を基に、どのような授業が求められるのか、また、学校事故における対応の基礎を研修しました。オンラインでの研修でしたが、チャット機能やブレイクアウトルームを活用しながら、意見交換等も行うことができました。

## 校種共通

### 【特別の教科 道徳授業づくり】

#### ○研修に向けて

- ・子どもの発言によって予想していない展開にならないか、不安を持っています。
- ・1人の発言から全体で対話するための切り返しの工夫が学びたいです。
- ・ねらいに合わせた児童の感想、ふりかえりを得るにはどうすれば良いのかについて学びたいです。
- ・毎週、道徳の授業は不安でいっぱいです。登場人物の心の変化を見ることで授業を進めやすくなると聞きますが、正直難しいです。
- ・気持ちを考えるばかりの授業になってしまいがちです。

#### ○研修の振り返り

- ・何のために、道徳教育や道徳科の授業を行うかを考えることで、道徳の根本を確認することができました。
- ・道徳と国語との違いは「心」を問うという部分であって、子どもたちの生活体験や、これまで考えたことがない視点から発問することによって、心を育てることができると学びました。
- ・児童がどのような振り返りを書くことができたかという点から中心発問を考えていきたいです。
- ・「ねらいに迫る子どもの姿」から、それに沿った中心発問を考え、補助質問や問い返し等を用いて、教科書の本文には記載されていない、児童の中にある気持ちを引き出す授業づくりを学ぶことができました。
- ・道徳では、発問がとても重要な役割を占めているのだと気付きました。



## 【学校事故への対応】

### ○研修に向けて

- ・学校事故の未然防止の方法、また早期対応はどのように取り組むのかといった方法について学びたいです。
- ・迅速に対応できるよう、様々な場面の対応方法について学びたいです。
- ・事故を防ぐことはもちろんですが、予期せぬところで事故が起こってしまった場合、落ち着いて適切な対応ができるのか不安です。

### ○研修の振り返り

- ・未然防止することが大切だと感じました。それでも起きてしまうことはあると思います。その時には、1人で解決法を考えるのではなく、学校で対応を考えることが大切だと感じました。
- ・学校事故の事例検討を通して、対応の適切な順序がすぐに思い浮かばない自分に危機感を覚えました。本当に起こったらすばやく判断をしなければならないため、まずは児童の命を優先にすることだけは意識したいです。また、周りの先生方の協力をあおいで、一人で対応することのないようにしたいと思います。

## 小学校

## 【国語科授業づくり】

### ○研修に向けて

- ・物語文や説明文を読み、ただ内容を読み取っていく授業にならないようにするためにはどうしたらよいか知りたいです。
- ・児童から考えを引き出すことができる発問の精選に苦しんでいるので、特に効果的な発問について学びたいです。

### ○研修の振り返り

- ・単元のゴールとして身に付けた力を発揮する活動を設定して、そこに向けて学習を進めていくと、子どもも自分も見通しを持ちやすくなると感じました。
- ・叙述から登場人物の気持ちの変化を読み取ること、読み取った上で自分の考えを表現することの重要性に改めて気付きました。
- ・言語活動はその単元に合うものを設定する必要があるので、きちんとした意図を持って取り組まなければいけないと思いました。

## 【算数科授業づくり】

### ○研修に向けて

- ・算数の授業において、算数が苦手な子と得意な子の両方が活発に考えることのできる授業について学びたいです。
- ・子どもが自分で考え、子ども同士で学習課題を解決することができるような授業をどのように作っていくことができるのかについて考えたいです。

### ○研修の振り返り

- ・集団思考を深めるための取り組みがたくさん知れました。考えながら聞かせることが難しいと感じていたので、明日からさっそく取り組んでみたいですね。
- ・できる子だけが活躍する場ではなく勉強に苦手意識のある子も底上げする授業にするために、様々な場面で支援や工夫を考えておかなければならないと感じました。

## 中学校

### 【国語科】

#### ○研修に向けて

- ・学習指導要領の目標や内容に基づき、生徒の理解がより深まる授業づくりが実践できるよう、指導における課題を見出したいです。また、ICT機器を用いてどのように授業実践をしていけばよいのか、少し不安を感じています。

#### ○研修の振り返り

- ・単元全体の見通しをもち、どのような力を付けさせたいかを明確にすることが大切だと学びました。生徒自身も、何ができるようになり、何が学べたか、次にどうつなげたいかを分かるようになることが大事だと思います。

### 【社会科】

#### ○研修に向けて

- ・深く考える発問やアプローチの仕方を学んでいきたいです。
- ・自分とは違った展開の仕方や、その意図などを教えてもらいたいです。

#### ○研修の振り返り

- ・話し合い活動をするにしても、目的意識を持ってする必要があると感じました。今はただ話し合っただけだと反省しています。それよりも自分と違った意見に気付かせ、考えを深めるような話し合いを取り入れていこうと思いました。

### 【数学科】

#### ○研修に向けて

- ・授業をしていて、予想していなかった質問等をされたときに焦ってしまい、後からこう説明したらよかったかもしれないと思うことが多くあります。そのため、まずは生徒の反応について予想できる範囲を広げていきたいです。

#### ○研修の振り返り

- ・学習指導要領の文言の意味など細かく確認しながら見ることにより、自分の授業の足りないところを客観的に見つけることができました。特に、既習事項から新しい考え方を見出すなど、学ぶとは何か考えたことにより、授業改善の糸口を見つけることができました。

### 【理科】

#### ○研修に向けて

- ・めあての設定の仕方やそのための導入の内容のアイデアを身に付けたいと思っています。もともと、めあての設定に関して不安な点が多いため、本研修で交流の中で自分自身に合っためあての設定について探求していきたいと思っています。

#### ○研修の振り返り

- ・学習指導要領の中身について、再認識する機会となりました。子ども達に①何ができるようになってほしいのか、②何を学んでほしいのか、③どのように学んでほしいのかを私自身で考えてよりよい授業にしていきたいと思っています。

## 【音楽科】

### ○研修に向けて

- ・授業で「めざす子どもの姿」を具体的に想像することや、そのための手立てを学習指導要領を基に思考することで、授業づくりの資質を高めたいと思います。また、同期の先生方との交流の中でつながりを強め、幅広い視点や経験を交換し、教師としての視野を広げたいと思います。

### ○研修の振り返り

- ・日々の授業の中で、目の前のことに一生懸命になってしまうのが現状です。常に「めざす子どもの姿」をイメージし、授業を改善していきます。そのためには、何ができるようになって、何をどのように学ぶのかを考えて授業計画に努めることが改めて大切であると感じました。

## 【美術科】

### ○研修に向けて

- ・美術の場合とても分野が広く、観点別評価に頭を悩ませています。特に実技に関しては個人の主観も強く出やすいです。評価の3観点から見た美術とはどう評価していくのかをもっと深く知りたいです。

### ○研修の振り返り

- ・できることから、必死に授業をしている中で、活動内容を5つに分けてどこまで十分に活動が行えているか考えたときに、まだまだ努力すべき点がたくさんあることに気付きました。また他の先生方のつまずきや努力している点を聞き、自分自身の指導に振り返り、うまく自分の授業にもうまく取り入れたいです。

## 【保健体育科】

### ○研修に向けて

- ・保健体育の授業で伝えたいポイントを簡潔に伝え、実践しやすい環境をつくりたいと思っています。どのように授業を構成すれば、子ども達が実践しやすい環境、積極性があふれる授業になるか知りたいです。

### ○研修の振り返り

- ・子ども達が何を学ぶのか、そしてどう学ぶのかを明確にしながら進めていくことが必要だと感じました。その中でも課題を見つけ解決していくために自己で考えること、ペアで考えること、グループで考えることなど様々な方法を取り入れながら、子ども達が運動やスポーツに関心を持たせられるようにしたいです。また、関わり方についても「する」だけでなく、「見る、支える、知る」といった視点や見方、考え方を常に考えながら授業作りに臨んでいきたいです。



## 【技術・家庭科(技術分野)】

### ○研修に向けて

- ・私は、授業では毎時間、ワークシート、スライド、動画など、可能な限り ICT 機器を活用し、授業に臨んでいます。また、前回の研修で学んだ「本時のねらい」と「めざす子どもの姿」をしっかりと想像し、授業の流れや発問を考えましたが、本当に生徒が「めざす子どもの姿」にたどり着いているのかどうか分かりませんでした。今回は、生徒一人ひとりの様子をしっかりとイメージしながら、研修を受けたいです。

### ○研修の振り返り

- ・今回の研修では、学習指導要領で求められていることに対して詳しく学ぶことができました。その中でも、技術科として取り入れられる「ものづくり」は、作り上げていく過程や計画を作ることはもちろん、材料を無駄にしないためにどのように工夫すればいいのかを考えることが大切であることを学習しました。今後、木材加工やはんだ付けなどを行う際には、計画をしっかりと考えたいです。

## 【技術・家庭科(家庭分野)】

### ○研修に向けて

- ・現在特に悩んでいることは、ワークシートやパワーポイントなどの教材教具が揃えられておらず、1つ1つに時間がかかるということ、評価の仕方やテストのことなど、まだ未知の難しいことがたくさんあるということへの不安です。これらを少しでも解決に近づけられるように、研修に取り組みたいです。

### ○研修の振り返り

- ・授業では、この時間で身に付けたいことを明確に持つことが重要だと感じました。また、授業での学びが生活の中で生きるためには、子ども達が自ら考え、話し合いをする中で考えを広め、深めるのだということを学びました。子ども達に合ったできるだけ具体的な場面設定をすることで、より生活をイメージしやすくなり、学びを生活につなげやすくなるのではないかと思います。

## 【外国語科】

### ○研修に向けて

- ・前回の導入に引き続き、今回は展開の方法なので、どのようにして授業内で生徒に文法の定着を図れるかアイデアをたくさん他の先生方から学べたらと思います。パターンプラクティスのあり方や、言語活動の充実はずっとテーマになるので、どんな形で言語習得が目指せるのか学びたいです。

### ○研修の振り返り

- ・印象に残ったのは、他の初任者の先生も「言語活動」をどのように行うかについて、悩んでいて、日々考えながら、こうやってみようかなという思いで授業をしているのだと感じました。私もどれくらいの活動であれば、生徒が積極的にできるかを考えて試行錯誤しながらやってみようと思います。

# 初任者研修

研修所で行う研修  
(第2回)

# リフレクション通信

兵庫県立教育研修所

第2回は、小学校は国語科、算数科、特別の教科 道徳について、中学校は、各教科の授業づくりや特別の教科 道徳について、学習指導要領に示されている目標や内容、見方・考え方を基に、どのような授業が求められるのか、また、学校事故における対応の基礎を研修しました。オンラインでの研修でしたが、チャット機能やブレイクアウトルームを活用しながら、意見交換等も行うことができました。

## 校種共通

### 【特別の教科 道徳授業づくり】

#### ○研修に向けて

- 子どもの発言によって予想していない展開にならないか、不安を持っています。
- 1人の発言から全体で対話するための切り返しの工夫が学びたいです。
- ねらいに合わせた児童の感想、ふりかえりを得るにはどうすれば良いのかについて学びたいです。
- 毎週、道徳の授業は不安でいっぱいです。登場人物の心の変化を見ることで授業を進めやすくなると聞きますが、正直難しいです。
- 気持ちを考えるばかりの授業になってしまいがちです。

#### ○研修の振り返り

- 何のために、道徳教育や道徳科の授業を行うかを考えることで、道徳の根本を確認することができました。
- 道徳と国語との違いは「心」を問うという部分であって、子どもたちの生活体験や、これまで考えたことがない視点から発問することによって、心を育てることができると学びました。
- 児童がどのような振り返りを書くことができたかという点から中心発問を考えていきたいです。
- 「ねらいに迫る子どもの姿」から、それに沿った中心発問を考え、補助質問や問い返し等を用いて、教科書の本文には記載されていない、児童の中にある気持ちを引き出す授業づくりを学ぶことができました。
- 道徳では、発問がとても重要な役割を占めているのだと気付きました。

## 【学校事故への対応】

### ○研修に向けて

- ・学校事故の未然防止の方法、また早期対応はどのように取り組むのかといった方法について学びたいです。
- ・迅速に対応できるよう、様々な場面の対応方法について学びたいです。
- ・事故を防ぐことはもちろんですが、予期せぬところで事故が起こってしまった場合、落ち着いて適切な対応ができるのか不安です。

### ○研修の振り返り

- ・未然防止することが大切だと感じました。それでも起きてしまうことはあると思います。その時には、1人で解決法を考えるのではなく、学校で対応を考えることが大切だと感じました。
- ・学校事故の事例検討を通して、対応の適切な順序がすぐに思い浮かばない自分に危機感を覚えました。本当に起こったらすばやく判断をしなければならないため、まずは児童の命を優先にすることだけは意識したいです。また、周りの先生方の協力をあおいで、一人で対応することのないようにしたいと思います。

## 小学校

## 【国語科授業づくり】

### ○研修に向けて

- ・物語文や説明文を読み、ただ内容を読み取っていく授業にならないようにするためにはどうしたらよいか知りたいです。
- ・児童から考えを引き出すことができる発問の精選に苦しんでいるので、特に効果的な発問について学びたいです。

### ○研修の振り返り

- ・単元のゴールとして身に付けた力を発揮する活動を設定して、そこに向けて学習を進めていくと、子どもも自分も見通しを持ちやすくなると感じました。
- ・叙述から登場人物の気持ちの変化を読み取ること、読み取った上で自分の考えを表現することの重要性に改めて気付きました。
- ・言語活動はその単元に合うものを設定する必要があるので、きちんとした意図を持って取り組まなければいけないと思いました。

## 【算数科授業づくり】

### ○研修に向けて

- ・算数の授業において、算数が苦手な子と得意な子の両方が活発に考えることのできる授業について学びたいです。
- ・子どもが自分で考え、子ども同士で学習課題を解決することができるような授業をどのように作っていくことができるのかについて考えたいです。

### ○研修の振り返り

- ・集団思考を深めるための取り組みがたくさん知れました。考えながら聞かせることが難しいと感じていたので、明日からさっそく取り組んでみたいですね。
- ・できる子だけが活躍する場ではなく勉強に苦手意識のある子も底上げする授業にするために、様々な場面で支援や工夫を考えておかなければならないと感じました。

## 中学校

### 【国語科】

#### ○研修に向けて

- ・学習指導要領の目標や内容に基づき、生徒の理解がより深まる授業づくりが実践できるよう、指導における課題を見出したいです。また、ICT 機器を用いてどのように授業実践をしていけばよいのか、少し不安を感じています。

#### ○研修の振り返り

- ・単元全体の見通しをもち、どのような力を付けさせたいかを明確にすることが大切だと学びました。生徒自身も、何ができるようになり、何が学べたか、次にどうつなげたいかを分かるようになることが大事だと思います。

### 【社会科】

#### ○研修に向けて

- ・深く考える発問やアプローチの仕方を学んでいきたいです。
- ・自分とは違った展開の仕方や、その意図などを教えてもらいたいです。

#### ○研修の振り返り

- ・話し合い活動をするにしても、目的意識を持ってする必要があると感じました。今はただ話し合っただけだと反省しています。それよりも自分と違った意見に気付かせ、考えを深めるような話し合いを取り入れていこうと思いました。

### 【数学科】

#### ○研修に向けて

- ・授業をしていて、予想していなかった質問等をされたときに焦ってしまい、後からこう説明したらよかったかもしれないと思うことが多くあります。そのため、まずは生徒の反応について予想できる範囲を広げていきたいです。

#### ○研修の振り返り

- ・学習指導要領の文言の意味など細かく確認しながら見ることにより、自分の授業の足りないところを客観的に見つけることができました。特に、既習事項から新しい考え方を見出すなど、学ぶとは何か考えたことにより、授業改善の糸口を見つけることができました。

### 【理科】

#### ○研修に向けて

- ・めあての設定の仕方やそのための導入の内容のアイデアを身に付けたいと思っています。もともと、めあての設定に関して不安な点が多いため、本研修で交流の中で自分自身に合っためあての設定について探求していきたいと思っています。

#### ○研修の振り返り

- ・学習指導要領の中身について、再認識する機会となりました。子ども達に①何ができるようになってほしいのか、②何を学んでほしいのか、③どのように学んでほしいのかを私自身で考えてよりよい授業にしていきたいと思っています。

## 【音楽科】

### ○研修に向けて

- ・授業で「めざす子どもの姿」を具体的に想像することや、そのための手立てを学習指導要領を基に思考することで、授業づくりの資質を高めたいと思います。また、同期の先生方との交流の中でつながりを強め、幅広い視点や経験を交換し、教師としての視野を広げたいと思います。

### ○研修の振り返り

- ・日々の授業の中で、目の前のことに一生懸命になってしまうのが現状です。常に「めざす子どもの姿」をイメージし、授業を改善していきます。そのためには、何ができるようになって、何をどのように学ぶのかを考えて授業計画に努めることが改めて大切であると感じました。

## 【美術科】

### ○研修に向けて

- ・美術の場合とても分野が広く、観点別評価に頭を悩ませています。特に実技に関しては個人の主観も強く出やすいです。評価の3観点から見た美術とはどう評価していくのかをもっと深く知りたいです。

### ○研修の振り返り

- ・できることから、必死に授業をしている中で、活動内容を5つに分けてどこまで十分に活動が行えているか考えたときに、まだまだ努力すべき点がたくさんあることに気付きました。また他の先生方のつまずきや努力している点を聞き、自分自身の指導に振り返り、うまく自分の授業にもうまく取り入れたいです。

## 【保健体育科】

### ○研修に向けて

- ・保健体育の授業で伝えたいポイントを簡潔に伝え、実践しやすい環境をつくりたいと思っています。どのように授業を構成すれば、子ども達が実践しやすい環境、積極性があふれる授業になるか知りたいです。

### ○研修の振り返り

- ・子ども達が何を学ぶのか、そしてどう学ぶのかを明確にしながら進めていくことが必要だと感じました。その中でも課題を見つけ解決していくために自己で考えること、ペアで考えること、グループで考えることなど様々な方法を取り入れながら、子ども達が運動やスポーツに関心を持たせられるようにしたいです。また、関わり方についても「する」だけでなく、「見る、支える、知る」といった視点や見方、考え方を常に考えながら授業作りに臨んでいきたいです。





## 【技術・家庭科(技術分野)】

### ○研修に向けて

- ・私は、授業では毎時間、ワークシート、スライド、動画など、可能な限り ICT 機器を活用し、授業に臨んでいます。また、前回の研修で学んだ「本時のねらい」と「めざす子どもの姿」をしっかりと想像し、授業の流れや発問を考えましたが、本当に生徒が「めざす子どもの姿」にたどり着いているのかどうか分かりませんでした。今回は、生徒一人ひとりの様子をしっかりとイメージしながら、研修を受けたいです。

### ○研修の振り返り

- ・今回の研修では、学習指導要領で求められていることに対して詳しく学ぶことができました。その中でも、技術科として取り入れられる「ものづくり」は、作り上げていく過程や計画を作ることはもちろん、材料を無駄にしないためにどのように工夫すればいいのかを考えることが大切であることを学習しました。今後、木材加工やはんだ付けなどを行う際には、計画をしっかりと考えたいです。

## 【技術・家庭科(家庭分野)】

### ○研修に向けて

- ・現在特に悩んでいることは、ワークシートやパワーポイントなどの教材教具が揃えられておらず、1つ1つに時間がかかるということ、評価の仕方やテストのことなど、まだ未知の難しいことがたくさんあるということへの不安です。これらを少しでも解決に近づけられるように、研修に取り組みたいです。

### ○研修の振り返り

- ・授業では、この時間で身に付けたいことを明確に持つことが重要だと感じました。また、授業での学びが生活の中で生きるためには、子ども達が自ら考え、話し合いをする中で考えを広め、深めるのだということを学びました。子ども達に合ったできるだけ具体的な場面設定をすることで、より生活をイメージしやすくなり、学びを生活につなげやすくなるのではないかと思います。

## 【外国語科】

### ○研修に向けて

- ・前回の導入に引き続き、今回は展開の方法なので、どのようにして授業内で生徒に文法の定着を図れるかアイデアをたくさん他の先生方から学べたらと思います。パターンプラクティスのあり方や、言語活動の充実はずっとテーマになるので、どんな形で言語習得が目指せるのか学びたいです。

### ○研修の振り返り

- ・印象に残ったのは、他の初任者の先生も「言語活動」をどのように行うかについて、悩んでいて、日々考えながら、こうやってみようかなという思いで授業をしているのだと感じました。私もどれくらいの活動であれば、生徒が積極的にできるかを考えて試行錯誤しながらやってみようと思います。

# 初任者研修

研修所で行う研修  
(第2回)

# リフレクション通信

兵庫県立教育研修所

第2回は、小学校は国語科、算数科、特別の教科 道徳について、中学校は、各教科の授業づくりや特別の教科 道徳について、学習指導要領に示されている目標や内容、見方・考え方を基に、どのような授業が求められるのか、また、学校事故における対応の基礎を研修しました。オンラインでの研修でしたが、チャット機能やブレイクアウトルームを活用しながら、意見交換等も行うことができました。

## 校種共通

### 【特別の教科 道徳授業づくり】

#### ○研修に向けて

- 子どもの発言によって予想していない展開にならないか、不安を持っています。
- 1人の発言から全体で対話するための切り返しの工夫が学びたいです。
- ねらいに合わせた児童の感想、ふりかえりを得るにはどうすれば良いのかについて学びたいです。
- 毎週、道徳の授業は不安でいっぱいです。登場人物の心の変化を見ることで授業を進めやすくなると聞きますが、正直難しいです。
- 気持ちを考えるばかりの授業になってしまいがちです。

#### ○研修の振り返り

- 何のために、道徳教育や道徳科の授業を行うかを考えることで、道徳の根本を確認することができました。
- 道徳と国語との違いは「心」を問うという部分であって、子どもたちの生活体験や、これまで考えたことがない視点から発問することによって、心を育てることができると学びました。
- 児童がどのような振り返りを書くことができたかという点から中心発問を考えていきたいです。
- 「ねらいに迫る子どもの姿」から、それに沿った中心発問を考え、補助質問や問い返し等を用いて、教科書の本文には記載されていない、児童の中にある気持ちを引き出す授業づくりを学ぶことができました。
- 道徳では、発問がとても重要な役割を占めているのだと気付きました。

## 【学校事故への対応】

### ○研修に向けて

- ・学校事故の未然防止の方法、また早期対応はどのように取り組むのかといった方法について学びたいです。
- ・迅速に対応できるよう、様々な場面の対応方法について学びたいです。
- ・事故を防ぐことはもちろんですが、予期せぬところで事故が起こってしまった場合、落ち着いて適切な対応ができるのか不安です。

### ○研修の振り返り

- ・未然防止することが大切だと感じました。それでも起きてしまうことはあると思います。その時には、1人で解決法を考えるのではなく、学校で対応を考えることが大切だと感じました。
- ・学校事故の事例検討を通して、対応の適切な順序がすぐに思い浮かばない自分に危機感を覚えました。本当に起こったらすばやく判断をしなければならないため、まずは児童の命を優先にすることだけは意識したいです。また、周りの先生方の協力をあおいで、一人で対応することのないようにしたいと思います。

## 小学校

## 【国語科授業づくり】

### ○研修に向けて

- ・物語文や説明文を読み、ただ内容を読み取っていく授業にならないようにするためにはどうしたらよいか知りたいです。
- ・児童から考えを引き出すことができる発問の精選に苦しんでいるので、特に効果的な発問について学びたいです。

### ○研修の振り返り

- ・単元のゴールとして身に付けた力を発揮する活動を設定して、そこに向けて学習を進めていくと、子どもも自分も見通しを持ちやすくなると感じました。
- ・叙述から登場人物の気持ちの変化を読み取ること、読み取った上で自分の考えを表現することの重要性に改めて気付きました。
- ・言語活動はその単元に合うものを設定する必要があるので、きちんとした意図を持って取り組まなければいけないと思いました。

## 【算数科授業づくり】

### ○研修に向けて

- ・算数の授業において、算数が苦手な子と得意な子の両方が活発に考えることのできる授業について学びたいです。
- ・子どもが自分で考え、子ども同士で学習課題を解決することができるような授業をどのように作っていくことができるのかについて考えたいです。

### ○研修の振り返り

- ・集団思考を深めるための取り組みがたくさん知れました。考えながら聞かせることが難しいと感じていたので、明日からさっそく取り組んでみたいと思います。
- ・できる子だけが活躍する場ではなく勉強に苦手意識のある子も底上げする授業にするために、様々な場面で支援や工夫を考えておかなければならないと感じました。

## 中学校

### 【国語科】

#### ○研修に向けて

- ・学習指導要領の目標や内容に基づき、生徒の理解がより深まる授業づくりが実践できるよう、指導における課題を見出したいです。また、ICT 機器を用いてどのように授業実践をしていけばよいのか、少し不安を感じています。

#### ○研修の振り返り

- ・単元全体の見通しをもち、どのような力を付けさせたいかを明確にすることが大切だと学びました。生徒自身も、何ができるようになり、何が学べたか、次にどうつなげたいかを分かるようになることが大事だと思います。

### 【社会科】

#### ○研修に向けて

- ・深く考える発問やアプローチの仕方を学んでいきたいです。
- ・自分とは違った展開の仕方や、その意図などを教えてもらいたいです。

#### ○研修の振り返り

- ・話し合い活動をするにしても、目的意識を持ってする必要があると感じました。今はただ話し合っただけだと反省しています。それよりも自分と違った意見に気付かせ、考えを深めるような話し合いを取り入れていこうと思いました。

### 【数学科】

#### ○研修に向けて

- ・授業をしていて、予想していなかった質問等をされたときに焦ってしまい、後からこう説明したらよかったかもしれないと思うことが多くあります。そのため、まずは生徒の反応について予想できる範囲を広げていきたいです。

#### ○研修の振り返り

- ・学習指導要領の文言の意味など細かく確認しながら見ることにより、自分の授業の足りないところを客観的に見つけることができました。特に、既習事項から新しい考え方を見出すなど、学ぶとは何か考えたことにより、授業改善の糸口を見つけることができました。

### 【理科】

#### ○研修に向けて

- ・めあての設定の仕方やそのための導入の内容のアイデアを身に付けたいと思っています。もともと、めあての設定に関して不安な点が多いため、本研修で交流の中で自分自身に合っためあての設定について探求していきたいと思っています。

#### ○研修の振り返り

- ・学習指導要領の中身について、再認識する機会となりました。子ども達に①何ができるようになってほしいのか、②何を学んでほしいのか、③どのように学んでほしいのかを私自身で考えてよりよい授業にしていきたいと思っています。

## 【音楽科】

### ○研修に向けて

- ・授業で「めざす子どもの姿」を具体的に想像することや、そのための手立てを学習指導要領を基に思考することで、授業づくりの資質を高めたいと思います。また、同期の先生方との交流の中でつながりを強め、幅広い視点や経験を交換し、教師としての視野を広げたいと思います。

### ○研修の振り返り

- ・日々の授業の中で、目の前のことに一生懸命になってしまうのが現状です。常に「めざす子どもの姿」をイメージし、授業を改善していきます。そのためには、何ができるようになって、何をどのように学ぶのかを考えて授業計画に努めることが改めて大切であると感じました。

## 【美術科】

### ○研修に向けて

- ・美術の場合とても分野が広く、観点別評価に頭を悩ませています。特に実技に関しては個人の主観も強く出やすいです。評価の3観点から見た美術とはどう評価していくのかをもっと深く知りたいです。

### ○研修の振り返り

- ・できることから、必死に授業をしている中で、活動内容を5つに分けてどこまで十分に活動が行えているか考えたときに、まだまだ努力すべき点がたくさんあることに気付きました。また他の先生方のつまずきや努力している点を聞き、自分自身の指導に振り返り、うまく自分の授業にもうまく取り入れたいです。

## 【保健体育科】

### ○研修に向けて

- ・保健体育の授業で伝えたいポイントを簡潔に伝え、実践しやすい環境をつくりたいと思っています。どのように授業を構成すれば、子ども達が実践しやすい環境、積極性があふれる授業になるか知りたいです。

### ○研修の振り返り

- ・子ども達が何を学ぶのか、そしてどう学ぶのかを明確にしながら進めていくことが必要だと感じました。その中でも課題を見つけ解決していくために自己で考えること、ペアで考えること、グループで考えることなど様々な方法を取り入れながら、子ども達が運動やスポーツに関心を持たせられるようにしたいです。また、関わり方についても「する」だけでなく、「見る、支える、知る」といった視点や見方、考え方を常に考えながら授業作りに臨んでいきたいです。



## 【技術・家庭科(技術分野)】

### ○研修に向けて

- ・私は、授業では毎時間、ワークシート、スライド、動画など、可能な限り ICT 機器を活用し、授業に臨んでいます。また、前回の研修で学んだ「本時のねらい」と「めざす子どもの姿」をしっかりと想像し、授業の流れや発問を考えましたが、本当に生徒が「めざす子どもの姿」にたどり着いているのかどうか分かりませんでした。今回は、生徒一人ひとりの様子をしっかりとイメージしながら、研修を受けたいです。

### ○研修の振り返り

- ・今回の研修では、学習指導要領で求められていることに対して詳しく学ぶことができました。その中でも、技術科として取り入れられる「ものづくり」は、作り上げていく過程や計画を作ることはもちろん、材料を無駄にしないためにどのように工夫すればいいのかを考えることが大切であることを学習しました。今後、木材加工やはんだ付けなどを行う際には、計画をしっかりと考えたいです。

## 【技術・家庭科(家庭分野)】

### ○研修に向けて

- ・現在特に悩んでいることは、ワークシートやパワーポイントなどの教材教具が揃えられておらず、1つ1つに時間がかかるということ、評価の仕方やテストのことなど、まだ未知の難しいことがたくさんあるということへの不安です。これらを少しでも解決に近づけられるように、研修に取り組みたいです。

### ○研修の振り返り

- ・授業では、この時間で身に付けたいことを明確に持つことが重要だと感じました。また、授業での学びが生活の中で生きるためには、子ども達が自ら考え、話し合いをする中で考えを広め、深めるのだということを学びました。子ども達に合ったできるだけ具体的な場面設定をすることで、より生活をイメージしやすくなり、学びを生活につなげやすくなるのではないかと思います。

## 【外国語科】

### ○研修に向けて

- ・前回の導入に引き続き、今回は展開の方法なので、どのようにして授業内で生徒に文法の定着を図れるかアイデアをたくさん他の先生方から学べたらと思います。パターンプラクティスのあり方や、言語活動の充実はずっとテーマになるので、どんな形で言語習得が目指せるのか学びたいです。

### ○研修の振り返り

- ・印象に残ったのは、他の初任者の先生も「言語活動」をどのように行うかについて、悩んでいて、日々考えながら、こうやってみようかなという思いで授業をしているのだと感じました。私もどれくらいの活動であれば、生徒が積極的にできるかを考えて試行錯誤しながらやってみようと思います。

# 初任者研修

研修所で行う研修  
(第2回)

# リフレクション通信

兵庫県立教育研修所

第2回は、小学校は国語科、算数科、特別の教科 道徳について、中学校は、各教科の授業づくりや特別の教科 道徳について、学習指導要領に示されている目標や内容、見方・考え方を基に、どのような授業が求められるのか、また、学校事故における対応の基礎を研修しました。オンラインでの研修でしたが、チャット機能やブレイクアウトルームを活用しながら、意見交換等も行うことができました。

## 校種共通

### 【特別の教科 道徳授業づくり】

#### ○研修に向けて

- ・子どもの発言によって予想していない展開にならないか、不安を持っています。
- ・1人の発言から全体で対話するための切り返しの工夫が学びたいです。
- ・ねらいに合わせた児童の感想、ふりかえりを得るにはどうすれば良いのかについて学びたいです。
- ・毎週、道徳の授業は不安でいっぱいです。登場人物の心の変化を見ることで授業を進めやすくなると聞きますが、正直難しいです。
- ・気持ちを考えるばかりの授業になってしまいがちです。

#### ○研修の振り返り

- ・何のために、道徳教育や道徳科の授業を行うかを考えることで、道徳の根本を確認することができました。
- ・道徳と国語との違いは「心」を問うという部分であって、子どもたちの生活体験や、これまで考えたことがない視点から発問することによって、心を育てることができると学びました。
- ・児童がどのような振り返りを書くことができたかという点から中心発問を考えていきたいです。
- ・「ねらいに迫る子どもの姿」から、それに沿った中心発問を考え、補助質問や問い返し等を用いて、教科書の本文には記載されていない、児童の中にある気持ちを引き出す授業づくりを学ぶことができました。
- ・道徳では、発問がとても重要な役割を占めているのだと気付きました。

## 【学校事故への対応】

### ○研修に向けて

- ・学校事故の未然防止の方法、また早期対応はどのように取り組むのかといった方法について学びたいです。
- ・迅速に対応できるよう、様々な場面の対応方法について学びたいです。
- ・事故を防ぐことはもちろんですが、予期せぬところで事故が起こってしまった場合、落ち着いて適切な対応ができるのか不安です。

### ○研修の振り返り

- ・未然防止することが大切だと感じました。それでも起きてしまうことはあると思います。その時には、1人で解決法を考えるのではなく、学校で対応を考えることが大切だと感じました。
- ・学校事故の事例検討を通して、対応の適切な順序がすぐに思い浮かばない自分に危機感を覚えました。本当に起こったらすばやく判断をしなければならないため、まずは児童の命を優先にすることだけは意識したいです。また、周りの先生方の協力をあおいで、一人で対応することのないようにしたいと思います。

## 小学校

## 【国語科授業づくり】

### ○研修に向けて

- ・物語文や説明文を読み、ただ内容を読み取っていく授業にならないようにするためにはどうしたらよいか知りたいです。
- ・児童から考えを引き出すことができる発問の精選に苦しんでいるので、特に効果的な発問について学びたいです。

### ○研修の振り返り

- ・単元のゴールとして身に付けた力を発揮する活動を設定して、そこに向けて学習を進めていくと、子どもも自分も見通しを持ちやすくなると感じました。
- ・叙述から登場人物の気持ちの変化を読み取ること、読み取った上で自分の考えを表現することの重要性に改めて気付きました。
- ・言語活動はその単元に合うものを設定する必要があるので、きちんとした意図を持って取り組まなければいけないと思いました。

## 【算数科授業づくり】

### ○研修に向けて

- ・算数の授業において、算数が苦手な子と得意な子の両方が活発に考えることのできる授業について学びたいです。
- ・子どもが自分で考え、子ども同士で学習課題を解決することができるような授業をどのように作っていくことができるのかについて考えたいです。

### ○研修の振り返り

- ・集団思考を深めるための取り組みがたくさん知れました。考えながら聞かせることが難しいと感じていたので、明日からさっそく取り組んでみたいですね。
- ・できる子だけが活躍する場ではなく勉強に苦手意識のある子も底上げする授業にするために、様々な場面で支援や工夫を考えておかなければならないと感じました。



## 中学校

### 【国語科】

#### ○研修に向けて

- ・学習指導要領の目標や内容に基づき、生徒の理解がより深まる授業づくりが実践できるよう、指導における課題を見出したいです。また、ICT 機器を用いてどのように授業実践をしていけばよいのか、少し不安を感じています。

#### ○研修の振り返り

- ・単元全体の見通しをもち、どのような力を付けさせたいかを明確にすることが大切だと学びました。生徒自身も、何ができるようになり、何が学べたか、次にどうつなげたいかを分かるようになることが大事だと思います。

### 【社会科】

#### ○研修に向けて

- ・深く考える発問やアプローチの仕方を学んでいきたいです。
- ・自分とは違った展開の仕方や、その意図などを教えてもらいたいです。

#### ○研修の振り返り

- ・話し合い活動をするにしても、目的意識を持ってする必要があると感じました。今はただ話し合っただけだと反省しています。それよりも自分と違った意見に気付かせ、考えを深めるような話し合いを取り入れていこうと思いました。

### 【数学科】

#### ○研修に向けて

- ・授業をしていて、予想していなかった質問等をされたときに焦ってしまい、後からこう説明したらよかったかもしれないと思うことが多くあります。そのため、まずは生徒の反応について予想できる範囲を広げていきたいです。

#### ○研修の振り返り

- ・学習指導要領の文言の意味など細かく確認しながら見ることにより、自分の授業の足りないところを客観的に見つけることができました。特に、既習事項から新しい考え方を見出すなど、学ぶとは何か考えたことにより、授業改善の糸口を見つけることができました。

### 【理科】

#### ○研修に向けて

- ・めあての設定の仕方やそのための導入の内容のアイデアを身に付けたいと思っています。もともと、めあての設定に関して不安な点が多いため、本研修で交流の中で自分自身に合っためあての設定について探求していきたいと思っています。

#### ○研修の振り返り

- ・学習指導要領の中身について、再認識する機会となりました。子ども達に①何ができるようになってほしいのか、②何を学んでほしいのか、③どのように学んでほしいのかを私自身で考えてよりよい授業にしていきたいと思っています。

## 【音楽科】

### ○研修に向けて

- ・授業で「めざす子どもの姿」を具体的に想像することや、そのための手立てを学習指導要領を基に思考することで、授業づくりの資質を高めたいと思います。また、同期の先生方との交流の中でつながりを強め、幅広い視点や経験を交換し、教師としての視野を広げたいと思います。

### ○研修の振り返り

- ・日々の授業の中で、目の前のことに一生懸命になってしまうのが現状です。常に「めざす子どもの姿」をイメージし、授業を改善していきます。そのためには、何ができるようになって、何をどのように学ぶのかを考えて授業計画に努めることが改めて大切であると感じました。

## 【美術科】

### ○研修に向けて

- ・美術の場合とても分野が広く、観点別評価に頭を悩ませています。特に実技に関しては個人の主観も強く出やすいです。評価の3観点から見た美術とはどう評価していくのかをもっと深く知りたいです。

### ○研修の振り返り

- ・できることから、必死に授業をしている中で、活動内容を5つに分けてどこまで十分に活動が行えているか考えたときに、まだまだ努力すべき点がたくさんあることに気付きました。また他の先生方のつまずきや努力している点を聞き、自分自身の指導に振り返り、うまく自分の授業にもうまく取り入れたいです。

## 【保健体育科】

### ○研修に向けて

- ・保健体育の授業で伝えたいポイントを簡潔に伝え、実践しやすい環境をつくりたいと思っています。どのように授業を構成すれば、子ども達が実践しやすい環境、積極性があふれる授業になるか知りたいです。

### ○研修の振り返り

- ・子ども達が何を学ぶのか、そしてどう学ぶのかを明確にしながら進めていくことが必要だと感じました。その中でも課題を見つけ解決していくために自己で考えること、ペアで考えること、グループで考えることなど様々な方法を取り入れながら、子ども達が運動やスポーツに関心を持たせられるようにしたいです。また、関わり方についても「する」だけでなく、「見る、支える、知る」といった視点や見方、考え方を常に考えながら授業作りに臨んでいきたいです。



## 【技術・家庭科(技術分野)】

### ○研修に向けて

- ・私は、授業では毎時間、ワークシート、スライド、動画など、可能な限り ICT 機器を活用し、授業に臨んでいます。また、前回の研修で学んだ「本時のねらい」と「めざす子どもの姿」をしっかりと想像し、授業の流れや発問を考えましたが、本当に生徒が「めざす子どもの姿」にたどり着いているのかどうか分かりませんでした。今回は、生徒一人ひとりの様子をしっかりとイメージしながら、研修を受けたいです。

### ○研修の振り返り

- ・今回の研修では、学習指導要領で求められていることに対して詳しく学ぶことができました。その中でも、技術科として取り入れられる「ものづくり」は、作り上げていく過程や計画を作ることはもちろん、材料を無駄にしないためにどのように工夫すればいいのかを考えることが大切であることを学習しました。今後、木材加工やはんだ付けなどを行う際には、計画をしっかりと考えたいです。

## 【技術・家庭科(家庭分野)】

### ○研修に向けて

- ・現在特に悩んでいることは、ワークシートやパワーポイントなどの教材教具が揃えられておらず、1つ1つに時間がかかるということ、評価の仕方やテストのことなど、まだ未知の難しいことがたくさんあるということへの不安です。これらを少しでも解決に近づけられるように、研修に取り組みたいです。

### ○研修の振り返り

- ・授業では、この時間で身に付けたいことを明確に持つことが重要だと感じました。また、授業での学びが生活の中で生きるためには、子ども達が自ら考え、話し合いをする中で考えを広め、深めるのだということを学びました。子ども達に合ったできるだけ具体的な場面設定をすることで、より生活をイメージしやすくなり、学びを生活につなげやすくなるのではないかと思います。

## 【外国語科】

### ○研修に向けて

- ・前回の導入に引き続き、今回は展開の方法なので、どのようにして授業内で生徒に文法の定着を図れるかアイデアをたくさん他の先生方から学べたらと思います。パターンプラクティスのあり方や、言語活動の充実はずっとテーマになるので、どんな形で言語習得が目指せるのか学びたいです。

### ○研修の振り返り

- ・印象に残ったのは、他の初任者の先生も「言語活動」をどのように行うかについて、悩んでいて、日々考えながら、こうやってみようかなという思いで授業をしているのだと感じました。私もどれくらいの活動であれば、生徒が積極的にできるかを考えて試行錯誤しながらやってみようと思います。

# 初任者研修

研修所で行う研修  
(第2回)

# リフレクション通信

兵庫県立教育研修所

第2回は、小学校は国語科、算数科、特別の教科 道徳について、中学校は、各教科の授業づくりや特別の教科 道徳について、学習指導要領に示されている目標や内容、見方・考え方を基に、どのような授業が求められるのか、また、学校事故における対応の基礎を研修しました。オンラインでの研修でしたが、チャット機能やブレイクアウトルームを活用しながら、意見交換等も行うことができました。

## 校種共通

### 【特別の教科 道徳授業づくり】

#### ○研修に向けて

- 子どもの発言によって予想していない展開にならないか、不安を持っています。
- 1人の発言から全体で対話するための切り返しの工夫が学びたいです。
- ねらいに合わせた児童の感想、ふりかえりを得るにはどうすれば良いのかについて学びたいです。
- 毎週、道徳の授業は不安でいっぱいです。登場人物の心の変化を見ることで授業を進めやすくなると聞きますが、正直難しいです。
- 気持ちを考えるばかりの授業になってしまいがちです。

#### ○研修の振り返り

- 何のために、道徳教育や道徳科の授業を行うかを考えることで、道徳の根本を確認することができました。
- 道徳と国語との違いは「心」を問うという部分であって、子どもたちの生活体験や、これまで考えたことがない視点から発問することによって、心を育てることができると学びました。
- 児童がどのような振り返りを書くことができたかという点から中心発問を考えていきたいです。
- 「ねらいに迫る子どもの姿」から、それに沿った中心発問を考え、補助質問や問い返し等を用いて、教科書の本文には記載されていない、児童の中にある気持ちを引き出す授業づくりを学ぶことができました。
- 道徳では、発問がとても重要な役割を占めているのだと気付きました。

## 【学校事故への対応】

### ○研修に向けて

- ・学校事故の未然防止の方法、また早期対応はどのように取り組むのかといった方法について学びたいです。
- ・迅速に対応できるよう、様々な場面の対応方法について学びたいです。
- ・事故を防ぐことはもちろんですが、予期せぬところで事故が起こってしまった場合、落ち着いて適切な対応ができるのか不安です。

### ○研修の振り返り

- ・未然防止することが大切だと感じました。それでも起きてしまうことはあると思います。その時には、1人で解決法を考えるのではなく、学校で対応を考えることが大切だと感じました。
- ・学校事故の事例検討を通して、対応の適切な順序がすぐに思い浮かばない自分に危機感を覚えました。本当に起こったらすばやく判断をしなければならないため、まずは児童の命を優先にすることだけは意識したいです。また、周りの先生方の協力をあおいで、一人で対応することのないようにしたいと思います。

## 小学校

## 【国語科授業づくり】

### ○研修に向けて

- ・物語文や説明文を読み、ただ内容を読み取っていく授業にならないようにするためにはどうしたらよいか知りたいです。
- ・児童から考えを引き出すことができる発問の精選に苦しんでいるので、特に効果的な発問について学びたいです。

### ○研修の振り返り

- ・単元のゴールとして身に付けた力を発揮する活動を設定して、そこに向けて学習を進めていくと、子どもも自分も見通しを持ちやすくなると感じました。
- ・叙述から登場人物の気持ちの変化を読み取ること、読み取った上で自分の考えを表現することの重要性に改めて気付きました。
- ・言語活動はその単元に合うものを設定する必要があるので、きちんとした意図を持って取り組まなければいけないと感じました。

## 【算数科授業づくり】

### ○研修に向けて

- ・算数の授業において、算数が苦手な子と得意な子の両方が活発に考えることのできる授業について学びたいです。
- ・子どもが自分で考え、子ども同士で学習課題を解決することができるような授業をどのように作っていくことができるのかについて考えたいです。

### ○研修の振り返り

- ・集団思考を深めるための取り組みがたくさん知れました。考えながら聞かせることが難しいと感じていたので、明日からさっそく取り組んでみたいですね。
- ・できる子だけが活躍する場ではなく勉強に苦手意識のある子も底上げする授業にするために、様々な場面で支援や工夫を考えておかなければならないと感じました。

## 中学校

### 【国語科】

#### ○研修に向けて

- ・学習指導要領の目標や内容に基づき、生徒の理解がより深まる授業づくりが実践できるよう、指導における課題を見出したいです。また、ICT 機器を用いてどのように授業実践をしていけばよいのか、少し不安を感じています。

#### ○研修の振り返り

- ・単元全体の見通しをもち、どのような力を付けさせたいかを明確にすることが大切だと学びました。生徒自身も、何ができるようになり、何が学べたか、次にどうつなげたいかを分かるようになることが大事だと思います。

### 【社会科】

#### ○研修に向けて

- ・深く考える発問やアプローチの仕方を学んでいきたいです。
- ・自分とは違った展開の仕方や、その意図などを教えてもらいたいです。

#### ○研修の振り返り

- ・話し合い活動をするにしても、目的意識を持ってする必要があると感じました。今はただ話し合っただけだと反省しています。それよりも自分と違った意見に気付かせ、考えを深めるような話し合いを取り入れていこうと思いました。

### 【数学科】

#### ○研修に向けて

- ・授業をしていて、予想していなかった質問等をされたときに焦ってしまい、後からこう説明したらよかったかもしれないと思うことが多くあります。そのため、まずは生徒の反応について予想できる範囲を広げていきたいです。

#### ○研修の振り返り

- ・学習指導要領の文言の意味など細かく確認しながら見ることにより、自分の授業の足りないところを客観的に見つけることができました。特に、既習事項から新しい考え方を見出すなど、学ぶとは何か考えたことにより、授業改善の糸口を見つけることができました。

### 【理科】

#### ○研修に向けて

- ・めあての設定の仕方やそのための導入の内容のアイデアを身に付けたいと思っています。もともと、めあての設定に関して不安な点が多いため、本研修で交流の中で自分自身に合っためあての設定について探求していきたいと思っています。

#### ○研修の振り返り

- ・学習指導要領の中身について、再認識する機会となりました。子ども達に①何ができるようになってほしいのか、②何を学んでほしいのか、③どのように学んでほしいのかを私自身で考えてよりよい授業にしていきたいと思っています。

## 【音楽科】

### ○研修に向けて

- ・授業で「めざす子どもの姿」を具体的に想像することや、そのための手立てを学習指導要領を基に思考することで、授業づくりの資質を高めたいと思います。また、同期の先生方との交流の中でつながりを強め、幅広い視点や経験を交換し、教師としての視野を広げたいと思います。

### ○研修の振り返り

- ・日々の授業の中で、目の前のことに一生懸命になってしまうのが現状です。常に「めざす子どもの姿」をイメージし、授業を改善していきます。そのためには、何ができるようになって、何をどのように学ぶのかを考えて授業計画に努めることが改めて大切であると感じました。

## 【美術科】

### ○研修に向けて

- ・美術の場合とても分野が広く、観点別評価に頭を悩ませています。特に実技に関しては個人の主観も強く出やすいです。評価の3観点から見た美術とはどう評価していくのかをもっと深く知りたいです。

### ○研修の振り返り

- ・できることから、必死に授業をしている中で、活動内容を5つに分けてどこまで十分に活動が行えているか考えたときに、まだまだ努力すべき点がたくさんあることに気付きました。また他の先生方のつまずきや努力している点を聞き、自分自身の指導に振り返り、うまく自分の授業にもうまく取り入れたいです。

## 【保健体育科】

### ○研修に向けて

- ・保健体育の授業で伝えたいポイントを簡潔に伝え、実践しやすい環境をつくりたいと思っています。どのように授業を構成すれば、子ども達が実践しやすい環境、積極性があふれる授業になるか知りたいです。

### ○研修の振り返り

- ・子ども達が何を学ぶのか、そしてどう学ぶのかを明確にしながら進めていくことが必要だと感じました。その中でも課題を見つけ解決していくために自己で考えること、ペアで考えること、グループで考えることなど様々な方法を取り入れながら、子ども達が運動やスポーツに関心を持たせられるようにしたいです。また、関わり方についても「する」だけでなく、「見る、支える、知る」といった視点や見方、考え方を常に考えながら授業作りに臨んでいきたいです。



## 【技術・家庭科(技術分野)】

### ○研修に向けて

- ・私は、授業では毎時間、ワークシート、スライド、動画など、可能な限り ICT 機器を活用し、授業に臨んでいます。また、前回の研修で学んだ「本時のねらい」と「めざす子どもの姿」をしっかりと想像し、授業の流れや発問を考えましたが、本当に生徒が「めざす子どもの姿」にたどり着いているのかどうか分かりませんでした。今回は、生徒一人ひとりの様子をしっかりとイメージしながら、研修を受けたいです。

### ○研修の振り返り

- ・今回の研修では、学習指導要領で求められていることに対して詳しく学ぶことができました。その中でも、技術科として取り入れられる「ものづくり」は、作り上げていく過程や計画を作ることはもちろん、材料を無駄にしないためにどのように工夫すればいいのかを考えることが大切であることを学習しました。今後、木材加工やはんだ付けなどを行う際には、計画をしっかりと考えたいです。

## 【技術・家庭科(家庭分野)】

### ○研修に向けて

- ・現在特に悩んでいることは、ワークシートやパワーポイントなどの教材教具が揃えられておらず、1つ1つに時間がかかるということ、評価の仕方やテストのことなど、まだ未知の難しいことがたくさんあるということへの不安です。これらを少しでも解決に近づけられるように、研修に取り組みたいです。

### ○研修の振り返り

- ・授業では、この時間で身に付けたいことを明確に持つことが重要だと感じました。また、授業での学びが生活の中で生きるためには、子ども達が自ら考え、話し合いをする中で考えを広め、深めるのだということを学びました。子ども達に合ったできるだけ具体的な場面設定をすることで、より生活をイメージしやすくなり、学びを生活につなげやすくなるのではないかと思います。

## 【外国語科】

### ○研修に向けて

- ・前回の導入に引き続き、今回は展開の方法なので、どのようにして授業内で生徒に文法の定着を図れるかアイデアをたくさん他の先生方から学べたらと思います。パターンプラクティスのあり方や、言語活動の充実はずっとテーマになるので、どんな形で言語習得が目指せるのか学びたいです。

### ○研修の振り返り

- ・印象に残ったのは、他の初任者の先生も「言語活動」をどのように行うかについて、悩んでいて、日々考えながら、こうやってみようかなという思いで授業をしているのだと感じました。私もどれくらいの活動であれば、生徒が積極的にできるかを考えて試行錯誤しながらやってみようと思います。



# 初任者研修

研修所で行う研修  
(第2回)

# リフレクション通信

兵庫県立教育研修所

第2回は、小学校は国語科、算数科、特別の教科 道徳について、中学校は、各教科の授業づくりや特別の教科 道徳について、学習指導要領に示されている目標や内容、見方・考え方を基に、どのような授業が求められるのか、また、学校事故における対応の基礎を研修しました。オンラインでの研修でしたが、チャット機能やブレイクアウトルームを活用しながら、意見交換等も行うことができました。

## 校種共通

### 【特別の教科 道徳授業づくり】

#### ○研修に向けて

- 子どもの発言によって予想していない展開にならないか、不安を持っています。
- 1人の発言から全体で対話するための切り返しの工夫が学びたいです。
- ねらいに合わせた児童の感想、ふりかえりを得るにはどうすれば良いのかについて学びたいです。
- 毎週、道徳の授業は不安でいっぱいです。登場人物の心の変化を見ることで授業を進めやすくなると聞きますが、正直難しいです。
- 気持ちを考えるばかりの授業になってしまいがちです。

#### ○研修の振り返り

- 何のために、道徳教育や道徳科の授業を行うかを考えることで、道徳の根本を確認することができました。
- 道徳と国語との違いは「心」を問うという部分であって、子どもたちの生活体験や、これまで考えたことがない視点から発問することによって、心を育てることができると学びました。
- 児童がどのような振り返りを書くことができたかという点から中心発問を考えていきたいです。
- 「ねらいに迫る子どもの姿」から、それに沿った中心発問を考え、補助質問や問い返し等を用いて、教科書の本文には記載されていない、児童の中にある気持ちを引き出す授業づくりを学ぶことができました。
- 道徳では、発問がとても重要な役割を占めているのだと気付きました。

## 【学校事故への対応】

### ○研修に向けて

- ・学校事故の未然防止の方法、また早期対応はどのように取り組むのかといった方法について学びたいです。
- ・迅速に対応できるよう、様々な場面の対応方法について学びたいです。
- ・事故を防ぐことはもちろんですが、予期せぬところで事故が起こってしまった場合、落ち着いて適切な対応ができるのか不安です。

### ○研修の振り返り

- ・未然防止することが大切だと感じました。それでも起きてしまうことはあると思います。その時には、1人で解決法を考えるのではなく、学校で対応を考えることが大切だと感じました。
- ・学校事故の事例検討を通して、対応の適切な順序がすぐに思い浮かばない自分に危機感を覚えました。本当に起こったらすばやく判断をしなければならないため、まずは児童の命を優先にすることだけは意識したいです。また、周りの先生方の協力をあおいで、一人で対応することのないようにしたいと思います。

## 小学校

## 【国語科授業づくり】

### ○研修に向けて

- ・物語文や説明文を読み、ただ内容を読み取っていく授業にならないようにするためにはどうしたらよいか知りたいです。
- ・児童から考えを引き出すことができる発問の精選に苦しんでいるので、特に効果的な発問について学びたいです。

### ○研修の振り返り

- ・単元のゴールとして身に付けた力を発揮する活動を設定して、そこに向けて学習を進めていくと、子どもも自分も見通しを持ちやすくなると感じました。
- ・叙述から登場人物の気持ちの変化を読み取ること、読み取った上で自分の考えを表現することの重要性に改めて気付きました。
- ・言語活動はその単元に合うものを設定する必要があるので、きちんとした意図を持って取り組まなければいけないと思いました。

## 【算数科授業づくり】

### ○研修に向けて

- ・算数の授業において、算数が苦手な子と得意な子の両方が活発に考えることのできる授業について学びたいです。
- ・子どもが自分で考え、子ども同士で学習課題を解決することができるような授業をどのように作っていくことができるのかについて考えたいです。

### ○研修の振り返り

- ・集団思考を深めるための取り組みがたくさん知れました。考えながら聞かせることが難しいと感じていたので、明日からさっそく取り組んでみたいですね。
- ・できる子だけが活躍する場ではなく勉強に苦手意識のある子も底上げする授業にするために、様々な場面で支援や工夫を考えておかなければならないと感じました。

## 中学校

### 【国語科】

#### ○研修に向けて

- ・学習指導要領の目標や内容に基づき、生徒の理解がより深まる授業づくりが実践できるよう、指導における課題を見出したいです。また、ICT 機器を用いてどのように授業実践をしていけばよいのか、少し不安を感じています。

#### ○研修の振り返り

- ・単元全体の見通しをもち、どのような力を付けさせたいかを明確にすることが大切だと学びました。生徒自身も、何ができるようになり、何が学べたか、次にどうつなげたいかを分かるようになることが大事だと思います。

### 【社会科】

#### ○研修に向けて

- ・深く考える発問やアプローチの仕方を学んでいきたいです。
- ・自分とは違った展開の仕方や、その意図などを教えてもらいたいです。

#### ○研修の振り返り

- ・話し合い活動をするにしても、目的意識を持ってする必要があると感じました。今はただ話し合っただけだと反省しています。それよりも自分と違った意見に気付かせ、考えを深めるような話し合いを取り入れていこうと思いました。

### 【数学科】

#### ○研修に向けて

- ・授業をしていて、予想していなかった質問等をされたときに焦ってしまい、後からこう説明したらよかったかもしれないと思うことが多くあります。そのため、まずは生徒の反応について予想できる範囲を広げていきたいです。

#### ○研修の振り返り

- ・学習指導要領の文言の意味など細かく確認しながら見ることにより、自分の授業の足りないところを客観的に見つけることができました。特に、既習事項から新しい考え方を見出すなど、学ぶとは何か考えたことにより、授業改善の糸口を見つけることができました。

### 【理科】

#### ○研修に向けて

- ・めあての設定の仕方やそのための導入の内容のアイデアを身に付けたいと思っています。もともと、めあての設定に関して不安な点が多いため、本研修で交流の中で自分自身に合っためあての設定について探求していきたいと思っています。

#### ○研修の振り返り

- ・学習指導要領の中身について、再認識する機会となりました。子ども達に①何ができるようになってほしいのか、②何を学んでほしいのか、③どのように学んでほしいのかを私自身で考えてよりよい授業にしていきたいと思っています。

## 【音楽科】

### ○研修に向けて

- ・授業で「めざす子どもの姿」を具体的に想像することや、そのための手立てを学習指導要領を基に思考することで、授業づくりの資質を高めたいと思います。また、同期の先生方との交流の中でつながりを強め、幅広い視点や経験を交換し、教師としての視野を広げたいと思います。

### ○研修の振り返り

- ・日々の授業の中で、目の前のことに一生懸命になってしまうのが現状です。常に「めざす子どもの姿」をイメージし、授業を改善していきます。そのためには、何ができるようになって、何をどのように学ぶのかを考えて授業計画に努めることが改めて大切であると感じました。

## 【美術科】

### ○研修に向けて

- ・美術の場合とても分野が広く、観点別評価に頭を悩ませています。特に実技に関しては個人の主観も強く出やすいです。評価の3観点から見た美術とはどう評価していくのかをもっと深く知りたいです。

### ○研修の振り返り

- ・できることから、必死に授業をしている中で、活動内容を5つに分けてどこまで十分に活動が行えているか考えたときに、まだまだ努力すべき点がたくさんあることに気付きました。また他の先生方のつまずきや努力している点を聞き、自分自身の指導に振り返り、うまく自分の授業にもうまく取り入れたいです。

## 【保健体育科】

### ○研修に向けて

- ・保健体育の授業で伝えたいポイントを簡潔に伝え、実践しやすい環境をつくりたいと思っています。どのように授業を構成すれば、子ども達が実践しやすい環境、積極性があふれる授業になるか知りたいです。

### ○研修の振り返り

- ・子ども達が何を学ぶのか、そしてどう学ぶのかを明確にしながら進めていくことが必要だと感じました。その中でも課題を見つけ解決していくために自己で考えること、ペアで考えること、グループで考えることなど様々な方法を取り入れながら、子ども達が運動やスポーツに関心を持たせられるようにしたいです。また、関わり方についても「する」だけでなく、「見る、支える、知る」といった視点や見方、考え方を常に考えながら授業作りに臨んでいきたいです。



## 【技術・家庭科(技術分野)】

### ○研修に向けて

- ・私は、授業では毎時間、ワークシート、スライド、動画など、可能な限り ICT 機器を活用し、授業に臨んでいます。また、前回の研修で学んだ「本時のねらい」と「めざす子どもの姿」をしっかりと想像し、授業の流れや発問を考えましたが、本当に生徒が「めざす子どもの姿」にたどり着いているのかどうか分かりませんでした。今回は、生徒一人ひとりの様子をしっかりとイメージしながら、研修を受けたいです。

### ○研修の振り返り

- ・今回の研修では、学習指導要領で求められていることに対して詳しく学ぶことができました。その中でも、技術科として取り入れられる「ものづくり」は、作り上げていく過程や計画を作ることはもちろん、材料を無駄にしないためにどのように工夫すればいいのかを考えることが大切であることを学習しました。今後、木材加工やはんだ付けなどを行う際には、計画をしっかりと考えたいです。

## 【技術・家庭科(家庭分野)】

### ○研修に向けて

- ・現在特に悩んでいることは、ワークシートやパワーポイントなどの教材教具が揃えられておらず、1つ1つに時間がかかるということ、評価の仕方やテストのことなど、まだ未知の難しいことがたくさんあるということへの不安です。これらを少しでも解決に近づけられるように、研修に取り組みたいです。

### ○研修の振り返り

- ・授業では、この時間で身に付けたいことを明確に持つことが重要だと感じました。また、授業での学びが生活の中で生きるためには、子ども達が自ら考え、話し合いをする中で考えを広め、深めるのだということを学びました。子ども達に合ったできるだけ具体的な場面設定をすることで、より生活をイメージしやすくなり、学びを生活につなげやすくなるのではないかと思います。

## 【外国語科】

### ○研修に向けて

- ・前回の導入に引き続き、今回は展開の方法なので、どのようにして授業内で生徒に文法の定着を図れるかアイデアをたくさん他の先生方から学べたらと思います。パターンプラクティスのあり方や、言語活動の充実はずっとテーマになるので、どんな形で言語習得が目指せるのか学びたいです。

### ○研修の振り返り

- ・印象に残ったのは、他の初任者の先生も「言語活動」をどのように行うかについて、悩んでいて、日々考えながら、こうやってみようかなという思いで授業をしているのだと感じました。私もどれくらいの活動であれば、生徒が積極的にできるかを考えて試行錯誤しながらやってみようと思います。

# 初任者研修

研修所で行う研修  
(第2回)

# リフレクション通信

兵庫県立教育研修所

第2回は、小学校は国語科、算数科、特別の教科 道徳について、中学校は、各教科の授業づくりや特別の教科 道徳について、学習指導要領に示されている目標や内容、見方・考え方を基に、どのような授業が求められるのか、また、学校事故における対応の基礎を研修しました。オンラインでの研修でしたが、チャット機能やブレイクアウトルームを活用しながら、意見交換等も行うことができました。

## 校種共通

### 【特別の教科 道徳授業づくり】

#### ○研修に向けて

- 子どもの発言によって予想していない展開にならないか、不安を持っています。
- 1人の発言から全体で対話するための切り返しの工夫が学びたいです。
- ねらいに合わせた児童の感想、ふりかえりを得るにはどうすれば良いのかについて学びたいです。
- 毎週、道徳の授業は不安でいっぱいです。登場人物の心の変化を見ることで授業を進めやすくなると聞きますが、正直難しいです。
- 気持ちを考えるばかりの授業になってしまいがちです。

#### ○研修の振り返り

- 何のために、道徳教育や道徳科の授業を行うかを考えることで、道徳の根本を確認することができました。
- 道徳と国語との違いは「心」を問うという部分であって、子どもたちの生活体験や、これまで考えたことがない視点から発問することによって、心を育てることができると学びました。
- 児童がどのような振り返りを書くことができたかという点から中心発問を考えていきたいです。
- 「ねらいに迫る子どもの姿」から、それに沿った中心発問を考え、補助質問や問い返し等を用いて、教科書の本文には記載されていない、児童の中にある気持ちを引き出す授業づくりを学ぶことができました。
- 道徳では、発問がとても重要な役割を占めているのだと気付きました。

## 【学校事故への対応】

### ○研修に向けて

- ・学校事故の未然防止の方法、また早期対応はどのように取り組むのかといった方法について学びたいです。
- ・迅速に対応できるよう、様々な場面の対応方法について学びたいです。
- ・事故を防ぐことはもちろんですが、予期せぬところで事故が起こってしまった場合、落ち着いて適切な対応ができるのか不安です。

### ○研修の振り返り

- ・未然防止することが大切だと感じました。それでも起きてしまうことはあると思います。その時には、1人で解決法を考えるのではなく、学校で対応を考えることが大切だと感じました。
- ・学校事故の事例検討を通して、対応の適切な順序がすぐに思い浮かばない自分に危機感を覚えました。本当に起こったらすばやく判断をしなければならないため、まずは児童の命を優先にすることだけは意識したいです。また、周りの先生方の協力をあおいで、一人で対応することのないようにしたいと思います。

## 小学校

## 【国語科授業づくり】

### ○研修に向けて

- ・物語文や説明文を読み、ただ内容を読み取っていく授業にならないようにするためにはどうしたらよいか知りたいです。
- ・児童から考えを引き出すことができる発問の精選に苦しんでいるので、特に効果的な発問について学びたいです。

### ○研修の振り返り

- ・単元のゴールとして身に付けた力を発揮する活動を設定して、そこに向けて学習を進めていくと、子どもも自分も見通しを持ちやすくなると感じました。
- ・叙述から登場人物の気持ちの変化を読み取ること、読み取った上で自分の考えを表現することの重要性に改めて気付きました。
- ・言語活動はその単元に合うものを設定する必要があるので、きちんとした意図を持って取り組まなければいけないと思いました。

## 【算数科授業づくり】

### ○研修に向けて

- ・算数の授業において、算数が苦手な子と得意な子の両方が活発に考えることのできる授業について学びたいです。
- ・子どもが自分で考え、子ども同士で学習課題を解決することができるような授業をどのように作っていくことができるのかについて考えたいです。

### ○研修の振り返り

- ・集団思考を深めるための取り組みがたくさん知れました。考えながら聞かせることが難しいと感じていたので、明日からさっそく取り組んでみたいですね。
- ・できる子だけが活躍する場ではなく勉強に苦手意識のある子も底上げする授業にするために、様々な場面で支援や工夫を考えておかなければならないと感じました。

## 中学校

### 【国語科】

#### ○研修に向けて

- ・学習指導要領の目標や内容に基づき、生徒の理解がより深まる授業づくりが実践できるよう、指導における課題を見出したいです。また、ICT 機器を用いてどのように授業実践をしていけばよいのか、少し不安を感じています。

#### ○研修の振り返り

- ・単元全体の見通しをもち、どのような力を付けさせたいかを明確にすることが大切だと学びました。生徒自身も、何ができるようになり、何が学べたか、次にどうつなげたいかを分かるようになることが大事だと思います。

### 【社会科】

#### ○研修に向けて

- ・深く考える発問やアプローチの仕方を学んでいきたいです。
- ・自分とは違った展開の仕方や、その意図などを教えてもらいたいです。

#### ○研修の振り返り

- ・話し合い活動をするにしても、目的意識を持ってする必要があると感じました。今はただ話し合っただけだと反省しています。それよりも自分と違った意見に気付かせ、考えを深めるような話し合いを取り入れていこうと思いました。

### 【数学科】

#### ○研修に向けて

- ・授業をしていて、予想していなかった質問等をされたときに焦ってしまい、後からこう説明したらよかったかもしれないと思うことが多くあります。そのため、まずは生徒の反応について予想できる範囲を広げていきたいです。

#### ○研修の振り返り

- ・学習指導要領の文言の意味など細かく確認しながら見ることにより、自分の授業の足りないところを客観的に見つけることができました。特に、既習事項から新しい考え方を見出すなど、学ぶとは何か考えたことにより、授業改善の糸口を見つけることができました。

### 【理科】

#### ○研修に向けて

- ・めあての設定の仕方やそのための導入の内容のアイデアを身に付けたいと思っています。もともと、めあての設定に関して不安な点が多いため、本研修で交流の中で自分自身に合っためあての設定について探求していきたいと思っています。

#### ○研修の振り返り

- ・学習指導要領の中身について、再認識する機会となりました。子ども達に①何ができるようになってほしいのか、②何を学んでほしいのか、③どのように学んでほしいのかを私自身で考えてよりよい授業にしていきたいと思っています。



## 【音楽科】

### ○研修に向けて

- ・授業で「めざす子どもの姿」を具体的に想像することや、そのための手立てを学習指導要領を基に思考することで、授業づくりの資質を高めたいと思います。また、同期の先生方との交流の中でつながりを強め、幅広い視点や経験を交換し、教師としての視野を広げたいと思います。

### ○研修の振り返り

- ・日々の授業の中で、目の前のことに一生懸命になってしまうのが現状です。常に「めざす子どもの姿」をイメージし、授業を改善していきます。そのためには、何ができるようになって、何をどのように学ぶのかを考えて授業計画に努めることが改めて大切であると感じました。

## 【美術科】

### ○研修に向けて

- ・美術の場合とても分野が広く、観点別評価に頭を悩ませています。特に実技に関しては個人の主観も強く出やすいです。評価の3観点から見た美術とはどう評価していくのかをもっと深く知りたいです。

### ○研修の振り返り

- ・できることから、必死に授業をしている中で、活動内容を5つに分けてどこまで十分に活動が行えているか考えたときに、まだまだ努力すべき点がたくさんあることに気付きました。また他の先生方のつまずきや努力している点を聞き、自分自身の指導に振り返り、うまく自分の授業にもうまく取り入れたいです。

## 【保健体育科】

### ○研修に向けて

- ・保健体育の授業で伝えたいポイントを簡潔に伝え、実践しやすい環境をつくりたいと思っています。どのように授業を構成すれば、子ども達が実践しやすい環境、積極性があふれる授業になるか知りたいです。

### ○研修の振り返り

- ・子ども達が何を学ぶのか、そしてどう学ぶのかを明確にしながら進めていくことが必要だと感じました。その中でも課題を見つけ解決していくために自己で考えること、ペアで考えること、グループで考えることなど様々な方法を取り入れながら、子ども達が運動やスポーツに関心を持たせられるようにしたいです。また、関わり方についても「する」だけではなく、「見る、支える、知る」といった視点や見方、考え方を常に考えながら授業作りに臨んでいきたいです。



## 【技術・家庭科(技術分野)】

### ○研修に向けて

- ・私は、授業では毎時間、ワークシート、スライド、動画など、可能な限り ICT 機器を活用し、授業に臨んでいます。また、前回の研修で学んだ「本時のねらい」と「めざす子どもの姿」をしっかりと想像し、授業の流れや発問を考えましたが、本当に生徒が「めざす子どもの姿」にたどり着いているのかどうかがわかりませんでした。今回は、生徒一人ひとりの様子をしっかりとイメージしながら、研修を受けたいです。

### ○研修の振り返り

- ・今回の研修では、学習指導要領で求められていることに対して詳しく学ぶことができました。その中でも、技術科として取り入れられる「ものづくり」は、作り上げていく過程や計画を作ることはもちろん、材料を無駄にしないためにどのように工夫すればいいのかを考えることが大切であることを学習しました。今後、木材加工やはんだ付けなどを行う際には、計画をしっかりと考えたいです。

## 【技術・家庭科(家庭分野)】

### ○研修に向けて

- ・現在特に悩んでいることは、ワークシートやパワーポイントなどの教材教具が揃えられておらず、1つ1つに時間がかかるということ、評価の仕方やテストのことなど、まだ未知の難しいことがたくさんあるということへの不安です。これらを少しでも解決に近づけられるように、研修に取り組みたいです。

### ○研修の振り返り

- ・授業では、この時間で身に付けたいことを明確に持つことが重要だと感じました。また、授業での学びが生活の中で生きるためには、子ども達が自ら考え、話し合いをする中で考えを広め、深めるのだということを学びました。子ども達に合ったできるだけ具体的な場面設定をすることで、より生活をイメージしやすくなり、学びを生活につなげやすくなるのではないかと思います。

## 【外国語科】

### ○研修に向けて

- ・前回の導入に引き続き、今回は展開の方法なので、どのようにして授業内で生徒に文法の定着を図れるかアイデアをたくさん他の先生方から学べたらと思います。パターンプラクティスのあり方や、言語活動の充実はずっとテーマになるので、どんな形で言語習得が目指せるのか学びたいです。

### ○研修の振り返り

- ・印象に残ったのは、他の初任者の先生も「言語活動」をどのように行うかについて、悩んでいて、日々考えながら、こうやってみようかなという思いで授業をしているのだと感じました。私もどれくらいの活動であれば、生徒が積極的にできるかを考えて試行錯誤しながらやってみようと思います。